

金沢大学における 留学生の日本語学習に関する 全学アンケート調査報告書

**Report on the Results of the Questionnaire for the Japanese Language Courses
in the Integrated Japanese Language Program of Kanazawa University**

2015 年 3 月

March 2015

金沢大学国際機構留学生センター

総合日本語プログラム

Integrated Japanese Language Program
International Student Center, Global Affairs Section,
Kanazawa University

はじめに

金沢大学では、年々留学生の数は増加し、2010年に500人を超えました。これら留学生に対する日本語教育は留学生センターの中心的な業務の1つであり、これまでも、全学の留学生に対し、留学生カテゴリーごとのニーズに応じたきめ細やかな日本語教育を実施してきました。

昨年、金沢大学は、文部科学省の平成26年度スーパーグローバル大学創成支援事業に採択されました。「東アジアの知の拠点」としての機能を強化し、グローバル社会を牽引する人材の育成を行うため、学長のリーダーシップのもと教育、研究のグローバル化が進められています。このような金沢大学のグローバル化の中で、受け入れる留学生の数も質にも大きな変化が出てきています。そのような留学生たちの日本語学習を支援していくためには、彼らの持つ多様なニーズを今一度正確に把握し、より柔軟にそして効率的に対応できる教育システムとカリキュラムの整備が不可欠と考えます。

そこで、留学生センター総合日本語プログラムでは、留学生の日本語環境についての現状を把握し、今後のプログラム改編の基礎資料とするため、アンケートを実施しました。このたび、その結果を報告書としてまとめるに至りました。

今後、私どもは本アンケート結果を参考にして、個々の留学生カテゴリーのニーズに対応した柔軟で効率的な教育システムとカリキュラムの構築を目指す所存です。関係各位には、どうかご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

2015年3月12日

金沢大学国際機構留学生センター長

大谷 吉生

目次

はじめに

1. 調査の背景	2
2. 調査方法と内容	4
3. 調査結果	5
I. 回答者のプロフィール	5
II. 総合日本語プログラムに関する回答	14
III. 日本語学習の目的・ニーズについて	33
IV. e ラーニングについて	42
まとめ	44
おわりに	45
資料 アンケート調査票	46

1. 調査の背景

金沢大学留学生センターは、本学における留学生交流の推進に寄与することを目的として、外国人留学生及び海外留学を希望する本学の学生に必要な教育及び指導助言等を行う学内共同教育研究施設として、1995年4月に設置された¹。本学にはそれ以前にも外国人留学生が在籍しており、彼らに対する日本語教育は補講という形で行われていた。留学生センター設置後は、文部省（現文部科学省）からの国費外国人留学生（研究留学生及び教員研修留学生）を対象とした、日本での研究活動に必要な日本語能力を習得するための日本語研修コースを中心に、全学向け日本語補講、教養教育の日本語科目とともに、本学の留学生への日本語教育を行ってきた。その後、1998年秋学期に、金沢大学短期留学プログラム(Kanazawa University Student Exchange Program, 以下 KUSEP)が始まり、このプログラムの学生への日本語教育を留学生センターが提供することになった。当時は、短期プログラムのための全く新しい日本語コースを開講するには人的および財政的な余裕がなかったため、従来の日本語補講を拡大発展させていくことで対応することになった。このような経緯で作られたのが、総合日本語コース（現 総合日本語プログラム）である。1998年秋学期から始まった総合日本語コースは、初級から上級まで7レベルを設定し、読む、書く、聞く、話すの四技能を総合的に学ぶ総合クラスを中心に日本語クラスを運営してきた。2010年度春学期からは金沢大学国際化戦略の一環として留学生数を大幅に増やすことになったため、総合日本語プログラムは縮小路線から拡大路線に方向転換し、もともと多様であった受講生が更に増加、多様化することになった。現在、総合日本語プログラムでは、（１）日本語補講として受講する全学の留学生（正規生・非正規生）、（２）学部留学生、（３）日本語・日本文化研修プログラム生、（４）KUSEP生²、（５）日本語研修コース生、（６）日韓理工系学部留学生コース生、（７）セメスタープログラム生などを受け入れている。留学生センター所属の（３）～（７）の学生は、総合日本語プログラムでの日本語学習が必修となっている。またこれ以外にも、総合日本語プログラムでの学習が正規単位として認められる各部局所属の短期交換留学生も受講している（図3）³。

総合日本語プログラムは、始まってから約15年が経ち、その間、クラス編成や使用教材は随時見直しがなされてきたが、主教材や授業の内容、進め方についてはプログラム開始当時からほとんど変わっていなかった。しかしながら、上述のように、本学の留学生受け入れ状況や、学習者の属性も変化してきており、提供する日本語教育の内容を見直し、コース改編の必要性が高まってきた。そのための基礎資料として、留学生がどのような目的で日本語を学んでいるか、どのような日本語教育を求めているかを明らかにするために、金沢大学に在籍する全ての留学生を対象に日本語学習に関するアンケート調査を行うことにした。

¹ 金沢大学国際機構留学生センターホームページより（<http://isc.ge.kanazawa-u.ac.jp/jp/about/>）

² 2013年秋学期からは、KUSEPから派生して、理工系専攻の学生向けの短期留学プログラムとしてKUESTが始まった。

³ 2014年春学期より、人間社会学域および人間社会環境研究科に所属する特別聴講学生に対しても正規科目として位置づけられ、単位が認定されるようになった。

<参考資料>

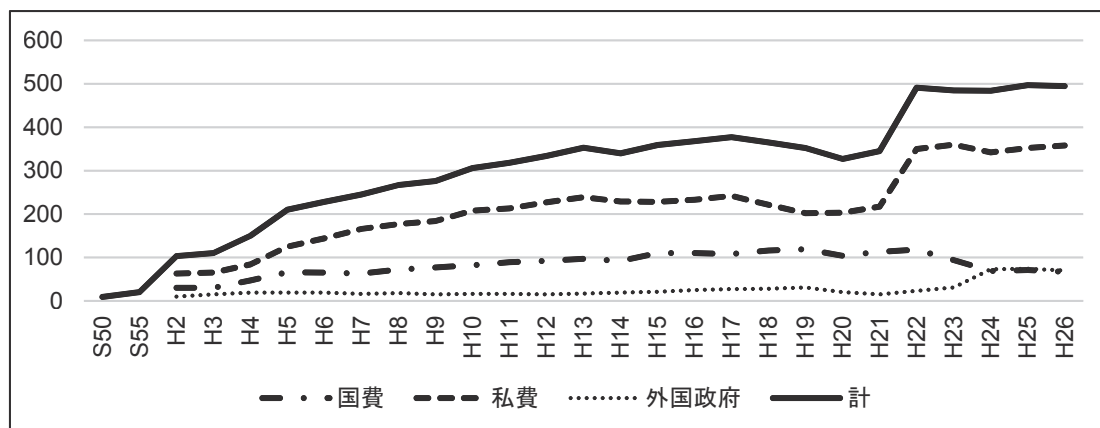


図1 金沢大学における外国人留学生数の推移¹

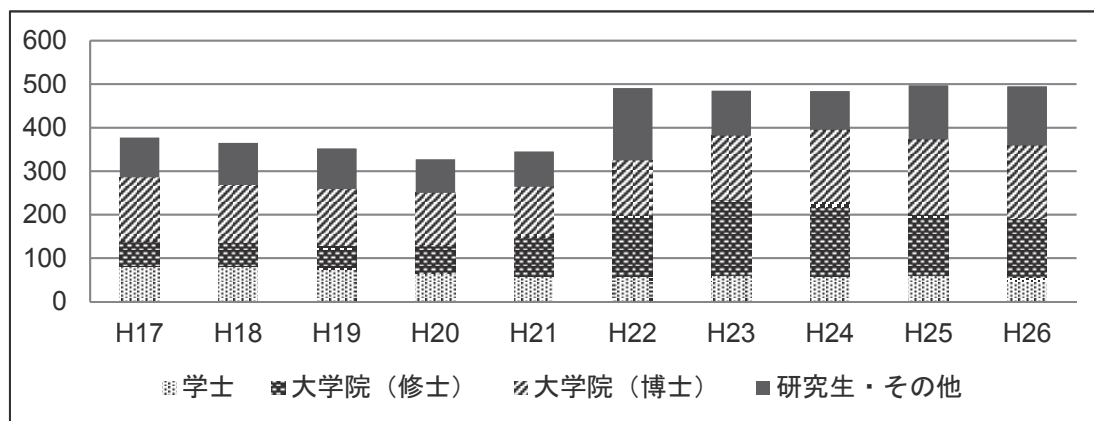


図2 金沢大学における外国人留学生数の推移(身分別)²

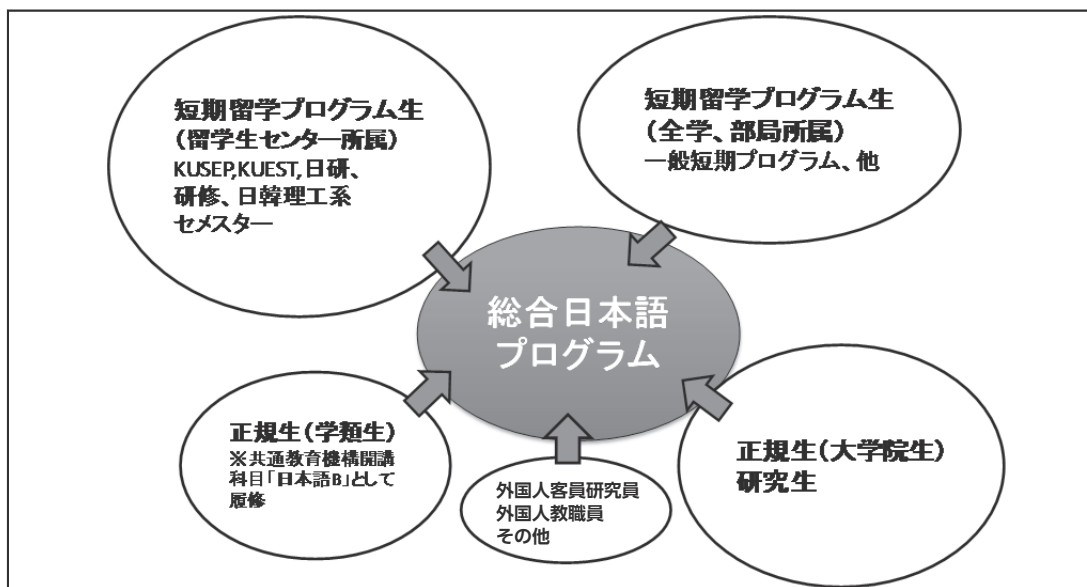


図3 総合日本語プログラム受講者の構成

¹ 金沢大学概要 2014(<http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/outline/gaiyo/2014/>) を元に作成

² 金沢大学概要 2014(<http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/outline/gaiyo/2014/>) を元に作成

2. 調査方法と内容

本調査は、金沢大学の留学生がどのような目的で日本語を学んでいるか、どのような日本語教育を求めているかを明らかにすることを目的として、紙によるアンケートの形式で行った。

アンケート調査紙面は日本語と英語を併記して作成し、金沢大学に在籍する留学生（482名、2012年4月1日時点）に2012年7月上旬に配布し、7月下旬に回収した。当時総合日本語プログラムを受講している学生については、受講しているクラスの授業で配布した。受講していない学生については、全学の学務係からそれぞれの留学生に届くよう配布を依頼した。アンケート用紙の配布数は482、回収数は246であり、回収率は51.04%であった。

アンケートの構成は1) 学習者についての質問（プロフィール）、2) 総合日本語プログラムについて、3) 日本語学習の目的・ニーズについて、の3つから成る。

1) 学習者についての質問では、属性に関する質問、渡日前の日本語学習歴、在籍期間について質問し、本学で学ぶ留学生の一般的な情報を得ることを目的とした。

2) 総合日本語プログラムについては、総合日本語プログラムの受講の有無をたずね、受講したことがある学習者に対しては、履修した科目、出席状況、出席があまりできない学習者にはその理由、総合日本語プログラムへの満足度をたずねた。受講したことが一度もない学習者については、受講しなかった理由、受講の意志、開講時間や開講場所についての要望をたずねた。

3) 学習者の日本語学習の目的・ニーズについては、日本語学習の主な目的と、話す・聞く、聞く、書く、読むなどの技能別にどのような場面で日本語の必要度が高いかをたずねた。また、総合日本語プログラムのeラーニングの利用状況とeラーニングで学びたいことについてたずねた。

回答方法は、質問に対してあてはまる項目を選んで回答する選択式を取った。そのほか、プログラムに対する意見や要望などは記入式で回答してもらった。留学生からの記述式回答欄で特に言語の指定はしなかったが、回答は英語または日本語で記入されていた。但し、このアンケート調査に回答した留学生全員がすべての項目に回答したわけではない。したがって、回答者数は質問によって異なっていること、回答者によっては一部だけ回答した場合があることを断っておく。

3. 調査結果

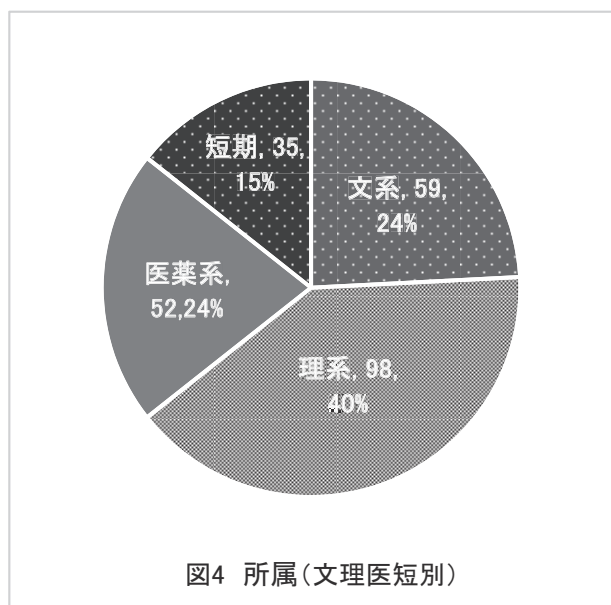
I. 回答者のプロフィール

1. 所属

表 1 所属

グループ	所属	人数
短期	留学生センター等（部局所属の短期プログラム含む）	35
文系	人間社会学域	28
	人間社会環境研究	27
	教育学研究科	4
	法務研究科（法科大学院）	0
理系	理工学域	15
	自然科学研究科	83
医薬系	医薬保健学域	6
	医薬保健学総合研究科	32
	医薬保健学総合研究科（創薬科学・薬学専攻）	7
	医薬保健学総合研究科（保健学専攻）	7
	計	244

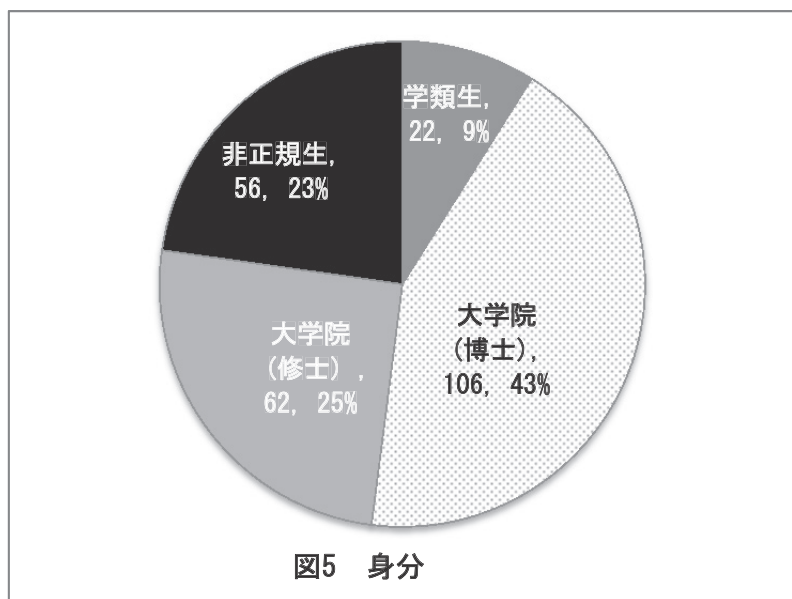
所属を、文系、理系、医薬系および海外の協定校からの短期交換留学生（以下、「短期」と記載）のグループ別に見ると、理系の学生が 40%（98 人）、医薬系の学生が 21%（52 人）、文系が 25%（59 人）、短期が 15%（35 人）を占めている。これは全学の留学生の割合を反映しているといえる。



2. 身分

表 2 身分

学類生	22
大学院（博士）	106
大学院（修士）	62
研究生	8
特別聴講学生（KUSEP）	22
特別聴講学生（日本語・日本文化研修コース）	6
特別聴講学生（一般短期プログラム）	9
特別聴講学生（セメスタープログラム）	6
特別聴講学生（その他）	5
科目等履修生	0
その他	0
計	246



身分別に見ると、大学院生が最も多く、続いて非正規生、学類生と続く。これも全学の割合を反映している。

3. 学年

学類、修士、博士はいずれも正規学生の学年を示している。

表 3 学年

学類 1 年生	4
学類 2 年生	7
学類 3 年生	8
学類 4 年生	3
修士 1 年生	23
修士 2 年生	38
博士 1 年生	26
博士 2 年生	32
博士 3 年生	29
博士 4 年生	14
博士 5 年生	1
特別聴講学生	48
計	233

4. 年齢

年齢は 20～25 歳が 40.8%，26～30 歳が 33.5%，31～35 歳が 14.3%，36～40 歳が 9.0%，40～45 歳が 2.4%であり，20 代が 74.3%を占める。

表 4 年齢

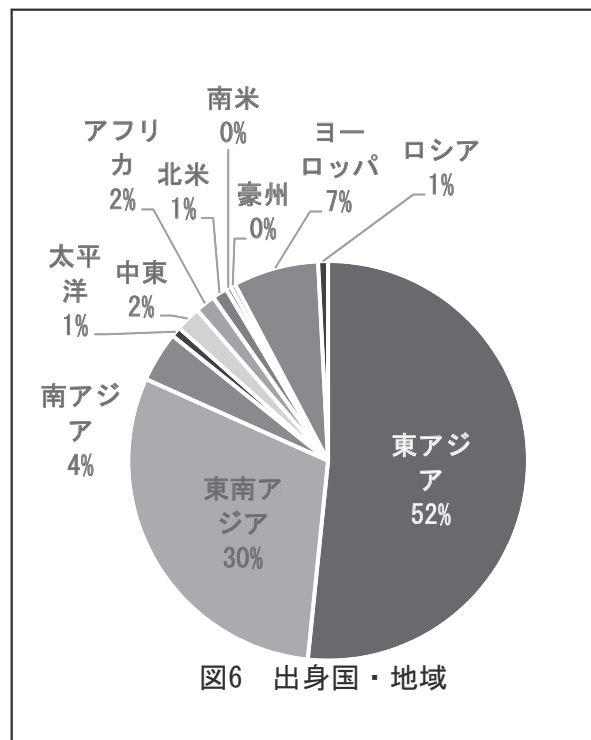
20-25 歳	100
26-30 歳	82
31-35 歳	35
36-40 歳	22
41-45 歳	6
計	245

5. 出身国・地域

最も多いのが中国で 104 人，次に東南アジアのベトナムが 29 人，インドネシア 25 人，韓国が 13 人と続く。地域別にみるとアジアが最も多く，全体の 80% 近くを占めるが，その他ヨーロッパ，ロシア，中東，北米，アフリカ，豪州，南米，太平洋州からの学生もあり，これもほぼ全学の留学生の割合に対応する。

表 5 出身国・地域

地域	国名	人数
東アジア	中国	104
	韓国	13
	モンゴル	6
	台湾	3
	チベット	1
東南アジア	インドネシア	25
	マレーシア	9
	フィリピン	2
	タイ	9
	ベトナム	29
南アジア	インド	1
	バングラディシュ	9
太平洋	フィジー	1
	ソロモン諸島	1
中東	イラン	5
アフリカ	エジプト	3
	ウガンダ	1
北米	アメリカ合衆国	3
南米	メキシコ	1
豪州	オーストラリア	1
ヨーロッパ	ベルギー	3
	英国	2
	フィンランド	1
	フランス	2
	ドイツ	2
	イタリア	1
	オランダ	1
	ポーランド	2
	スロバキア	2
	スペイン	1
ロシア	ロシア	2
		246



6. 母語

多くを占めるのは中国語，続いてベトナム語，インドネシア語母語話者であり，出身国・地域と対応する。それ以外は多様であることがわかる。

表 6 母語

中国語	107
ベトナム語	29
インドネシア語	25
韓国語	13
バングラディシュ語	9
タイ語	9
英語	8
マレー語	6
モンゴル語	6
ドイツ語	5
ペルシャ語	4
アラビア語	2
フランス語	2
フィリピン語	2
ポーランド語	2
ロシア語	2
スロバキア語	2
チベット語	2
アゼリー語	1
カタルーニャ語	1
エジプト語	1
フィンランド語	1
ヒンディ語	1
イタリア語	1
ソロモン諸島ピジン語	1
スペイン語	1
タミル語	1
ウイグル語	1
	245

7. 性別

男性と女性が占める割合は男性が 113 名，女性が 132 名でほぼ同数である。

表 7 性別

男	113
女	132
計	245

8. 金沢大学でのこれまでの在籍期間

表 8 これまでの在籍期間

期間	人数
半年未満	47
半年～1 年	67
1 年～1 年半	25
1 年半～2 年	27
2 年～2 年半	26
2 年半～3 年	18
3 年～3 年半	9
3 年半～4 年	11
4 年～4 年半	5
4 年半～5 年	3
5 年～5 年半	5
5 年半～6 年	0
6 年以上	1
計	244

在籍期間が半年未満は、正規生の 1 年生および、短期留学プログラム生である。また、半年から 1 年という学生は、前年の秋に来日した短期留学プログラム生が多い。

今後の在籍予定期間については、半年未満というのはこの年の 8 月に留学期間を終えて帰国する短期留学プログラム生の他、秋入学の学生であろうと考えられる。

9. 金沢大学での今後の在籍予定期間

表 9 今後の在籍予定期間

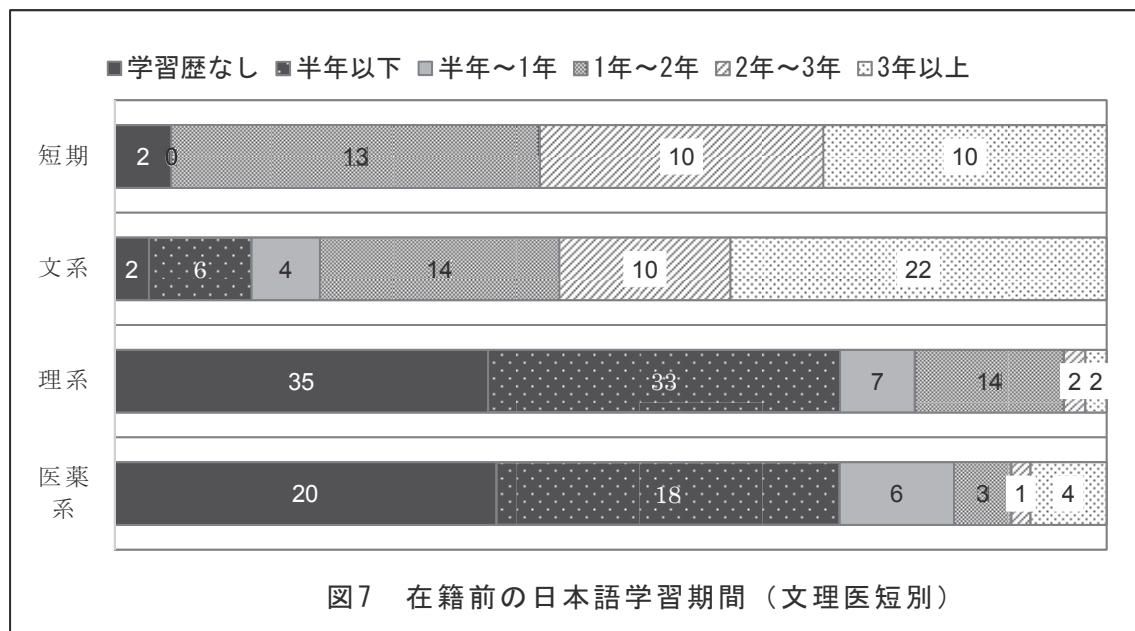
期間	人数
半年未満	30
半年～1 年	48
1 年～1 年半	35
1 年半～2 年	16
2 年～2 年半	27
2 年半～3 年	18
3 年～3 年半	35
3 年半～4 年	6
4 年～4 年半	20
4 年半～5 年	4
5 年～5 年半	3
5 年半～6 年	0
6 年以上	1
計	243

10. 金沢大学へ来る前の日本語学習期間

表 10 在籍前の日本語学習期間

期間	人数
半年未満	106
半年～1 年	15
1 年～1 年半	15
1 年半～2 年	11
2 年～2 年半	33
2 年半～3 年	9
3 年～3 年半	14
3 年半～4 年	1
4 年～4 年半	15
4 年半～5 年	1
5 年～5 年半	5
5 年半～6 年	1
6 年以上	14
計	240

日本語を全く勉強せずに来日する人が 59 人，半年以下が 57 人，半年から 1 年が 17 人と半数近くを占める。一方，1 年以上国で勉強してから来日する学生も半数近くにのぼる。これについて，回答者の所属分野別に見たのが図 7 である。これを見ると，理系，医薬系の学類・研究科に所属する学生は日本語をほとんど学習せずに来日する学習者が多くを占める。一方，文系の学類・研究科では 2 年以上の学習歴がある学生が半数を占めている。また，海外の協定校からの短期交換留学生は，既習歴のある学習者が大半を占め，ほとんどが 1 年以上の学習歴を経て本学に留学している。これらのことから，本学には来日時点で様々なレベルの学習者がいることがわかる。



11. 金沢大学在籍後の日本語学習期間

表 11 金沢大学に在籍後の日本語学習期間

期間	人数
半年未満	82
半年～1 年	59
1 年～1 年半	44
1 年半～2 年	18
2 年～2 年半	14
2 年半～3 年	11
3 年～3 年半	2
3 年半～4 年	1
4 年～4 年半	2
4 年半～5 年	1
5 年～5 年半	4
5 年半～6 年	4
6 年以上	1
計	243

Ⅱ. 総合日本語プログラムに関する回答

12. 総合日本語プログラムの受講歴の有無

総合日本語プログラムの受講の有無についてたずねたところ、回答者 246 名中 217 名（88.2%）が受講したことがあると回答している。このことからわかるように、本調査の回答者のほとんどは、総合日本語プログラムの受講歴がある学生であることを断っておく。

表 12 受講歴有無

受講したことがある	217
受講したことがない	29
計	246

<受講歴がある学習者>

13. 今学期¹履修しているかどうか

表 13 受講歴有無

履修している	115
履修していない	101
計	216

¹ 今学期とは調査時点の学期を指す

14. 今学期履修しているクラス（全て選択）

表 14 受講しているクラス（今学期）

総合クラス	95
漢字・語彙	61
医学部補講	8
初級読解	8
中級読解	5
上級読解（日本語 B）	6
中級聴解	10
講義の聴解	5
作文 1	11
作文 2（日本語 B）	7
レポート作成（日本語 B）	12
口頭発表（日本語 B）	5
専門の日本語（日本語 B）	4
日本事情	9
ビジネス日本語	10

15. 今学期受講しているクラスへの出席頻度

表 15 今学期の出席頻度

今学期、ほぼ毎回出ている	58
今学期、たいてい出ている	37
今学期、あまり出していない	18
今学期、ほとんど出していない	19
今学期、登録したが、一度も出していない	3
計	135

16. 今学期出していない理由（複数回答）

Q.15 で「今学期、あまり出していない」「今学期、ほとんど出していない」「今学期、登録したが、一度も出していない」と回答した人に対して、その理由を複数回答で答えてもらった。

表 16 今学期（調査時点）出していない理由

専門の勉強で忙しい	30
専門と日本語が重複	9
レベルが合わない	2
内容が合わない	2
その他	3

レベルが合わない、内容が合わないと答えた学生は、その理由として先学期までに最上級レベルの授業をすべてとったためと回答している。

その他としては記述回答として以下のものがあつた。

<記述>

- ・ the learning method is too fast, it is difficult for me to follow the lesson
- ・ 就職活動をしたため

17. 2010 年春学期から 2011 年秋学期までに受講したことがあるクラス（全て選択）

表 17 過去に受講したことがあるクラス

総合クラス	124
漢字・語彙	75
医学部補講	19
初級読解	12
中級読解	6
上級読解（日本語 B）	17
中級聴解	6
講義の聴解	7
作文 1	7
作文 2（日本語 B）	9
レポート作成（日本語 B）	26
口頭発表（日本語 B）	13
専門の日本語（日本語 B）	2
日本事情 I	9
日本事情 II	7
コンピュータによる論文作成	2
ビジネス日本語	8

18. 過去に受講したクラスの出席頻度

表 18 過去の出席頻度

ほぼ毎回出ていた	95
たいてい出ていた	64
あまり出ていなかった	19
ほとんど出ていなかった	6
履修登録したが、一度も出なかった	1
計	185

19. 過去に出ていなかった理由（複数回答）

Q.18 で「あまり出ていなかった」「ほとんど出ていなかった」「履修登録したが、一度も出なかった」と回答した人に対して、その理由を複数回答で答えてもらった。

表 19 過去に出ていない理由（複数回答）

専門の勉強で忙しい	21
専門と日本語が重複	14
レベルが合わない	4
内容が合わない	2
その他	1
計	42

<記述>

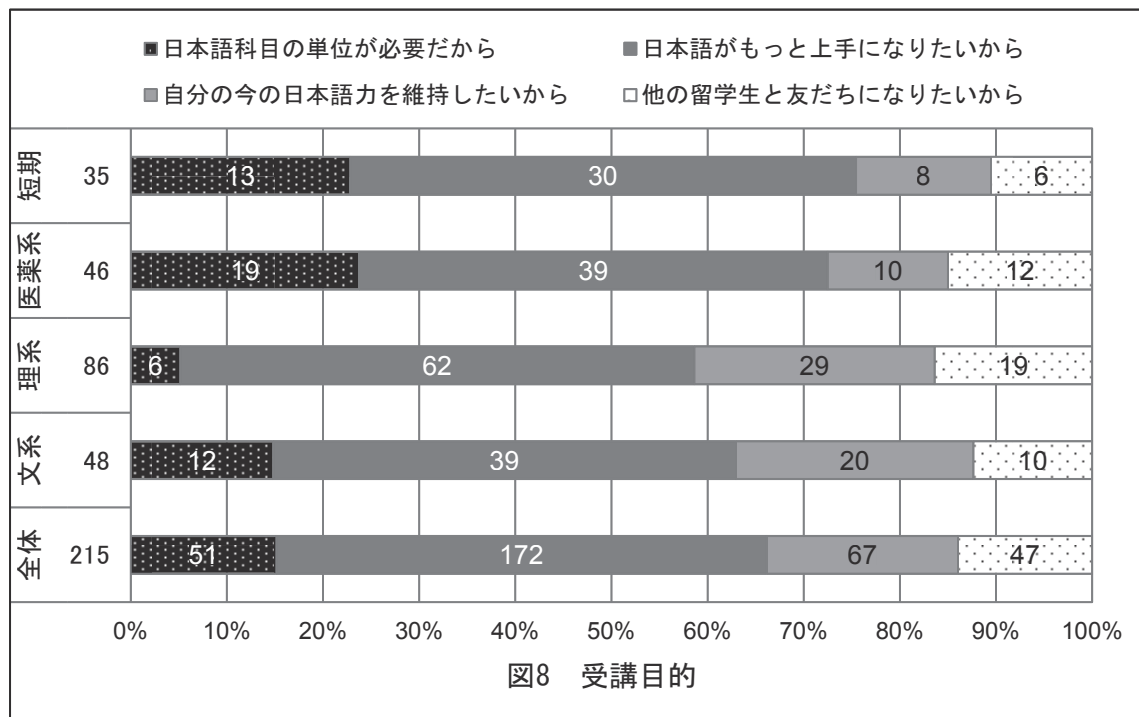
- ・ I could not follow the lesson, because it is too fast for me
- ・ I had insufficient self' will to study
- ・ 授業は角間で行っているから、毎回行くのにお金がかかります。
- ・ It is hard for me to learn Japanese language and my major study in the same time

20. 総合日本語プログラムの受講目的

総合日本語プログラムを受講したことがある学生 217 名に対して、受講する目的（複数回答可）についてたずねたところ、「日本語がもっと上手になりたいから」が 172 人と最も多く、これはどの所属グループの学習者においても圧倒的に多かった。次に、「自分の今の日本語力を維持したいから」67 人、「単位取得のために必要だから」が 51 人、「留学生と友だちになりたいから」が 47 人、その他が 23 人であり、回答者が日本語科目を履修する最も大きな理由は日本語力の向上であることがわかった。その他と回答した学習者の、具体的な目的（記述回答、任意）には、「日本で就職したいと考えているため」（3 人）、「日常生活に必要なため」（3 人）、「子どもの保育園や小学校の先生とコミュニケーションをするため」（1 人）、「日本人を理解するため、日本人と友達になるため」（2 人）といった回答があった。

表 20 受講目的（複数回答）

	全体 (215)	文系 (48)	理系 (86)	医薬系 (46)	短期 (35)
日本語科目の単位が必要だから	51	12	6	19	13
日本語がもっと上手になりたいから	172	39	62	39	30
自分の今の日本語力を維持したいから	67	20	29	10	8
他の留学生と友だちになりたいから	47	10	19	12	6



<記述>

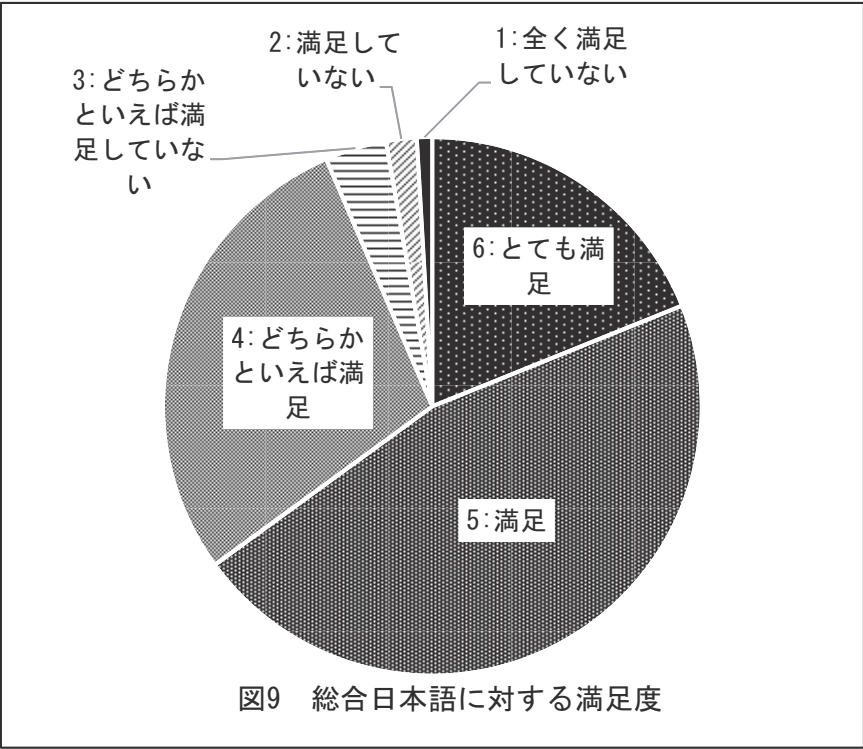
- ・ I want to increase my Japanese language proficiency9
- ・ MEXT scholarship requirement.
- ・ Because I'm living in Japan.
- ・ I want to make Japanese friends.
- ・ Lots of Japanese young people do not speak English.
- ・ to understand more about Japanese people
- ・ to survive in Japan. Eg: shopping, academic communication etc..
- ・ At the beginning I was planning to study Japanese well then work in Japan...
- ・ I want to communicate well with the teacher of my children at elementary school and nursery school.
- ・ 就職活動
- ・ I have own 5basic courses at my home universities,so this is a unique chance for me.
- ・ To use for daily life activities.

21. 総合日本語に対する満足度

総合日本語プログラムに対する満足度について、6点法のリカートスケール法でたずねたところ、「6:とても満足している」が41人、「5:満足している」が100人、「4:どちらかといえば満足している」が62人と、全体の93.6%が総合日本語プログラムに対して満足していることがわかった。

表 21 総合日本語に対する満足度

1:全く満足していない	2
2:満足していない	4
3:どちらかといえば満足していない	8
4:どちらかといえば満足	62
5:満足	100
6:とても満足	41
計	217



22. 満足／不満足の原因

さらに、満足／不満足の原因を表たずねたところ、「6:とても満足している」「5:満足している」「4:どちらかといえば満足している」は、「授業の内容」「教師の教え方」「教科書の内容」「クラスの数」「週あたりの授業回数」「開講時間」「開講場所」と、選択肢のすべてが理由として関係があると回答していた。一方、「3:どちらかといえば満足していない」「2:満足していない」「1:全く満足していない」と回答した学習者は合わせて14名だったが、不満足の原因としては、開講場所や開講時間、週あたりの授業時間よりも、授業の内容や教科書の内容が不満足の原因により関係があるという傾向が見られた。

表 22 満足／不満足の原因

1. 授業の内容

	1	2	3	4	5
1:全く満足していない	0	0	0	1	1
2:満足していない	1	0	1	1	1
3:どちらかといえば満足していない	1	1	2	2	2
4:どちらかといえば満足	1	5	17	31	8
5:満足	4	1	9	41	45
6:とても満足	1	0	0	9	30

2. 教師の教え方

	1	2	3	4	5
1:全く満足していない	0	0	0	0	1
2:満足していない	0	1	1	1	1
3:どちらかといえば満足していない	4	2	1	1	0
4:どちらかといえば満足	2	10	12	55	4
5:満足	4	2	7	45	41
6:とても満足	1	0	2	6	31

3. 教科書の内容

	1	2	3	4	5
1:全く満足していない	0	0	1	0	1
2:満足していない	0	1	0	2	1
3:どちらかといえば満足していない	1	1	3	2	1
4:どちらかといえば満足	0	5	19	31	6
5:満足	2	4	15	46	33
6:とても満足	1	4	3	11	21

4. クラスの人数

	1	2	3	4	5
1:全く満足していない	1	1	0	0	0
2:満足していない	1	1	0	2	0
3:どちらかといえば満足していない	5	1	1	1	1
4:どちらかといえば満足	1	6	10	30	10
5:満足	6	9	18	40	27
6:とても満足	1	2	2	14	21

5. 授業回数

	1	2	3	4	5
1:全く満足していない	1	0	0	0	1
2:満足していない	0	3	0	1	0
3:どちらかといえば満足していない	3	3	1	1	0
4:どちらかといえば満足	8	17	11	18	23
5:満足	7	7	24	38	23
6:とても満足	1	2	6	11	20

6. 開講時間

	1	2	3	4	5
1:全く満足していない	1	0	0	0	1
2:満足していない	0	3	1	0	0
3:どちらかといえば満足していない	3	1	2	1	1
4:どちらかといえば満足	8	9	16	20	8
5:満足	6	7	26	35	24
6:とても満足	1	4	3	12	20

7. 開講場所

	1	2	3	4	5
1:全く満足していない	0	0	1	0	1
2:満足していない	1	2	0	1	0
3:どちらかといえば満足していない	4	2	0	2	0
4:どちらかといえば満足	11	6	13	20	10
5:満足	13	6	14	32	34
6:とても満足	2	4	3	11	20

8. その他

<記述>

- ・ ビジネス日本語の開講時間はいつも 5 限であるが、5 限なら経済学類のゼミ（特に火曜日の 5 限）あるので、受講したいが、受講できないことになりました。
- ・ 日本人と一緒に授業したい
- ・ 教科書の内容がいいけど、問題とかそんなに役に立たなかったと思う
- ・ Actually, all contents and teaching methods was great for me. But, my level was not fittable for this class.
- ・ 日本語を話すチャンスはもっと作ってほしい
- ・ In the Spring term I had classes every day as 8:45am this I felt was bad for my heart and concentration.
- ・ クラスは担当者によって非常に異なっていて、全般に評価できません。
- ・ 自分の意見で決まる、勉強したい人に対して満足しやすい。
- ・ We need class in Saturday if possible.

＜受講歴がない学習者について＞

全学的には日本語の授業を履修したことがない学習者はもっと多くいるはずであるが、今回の調査では 246 人中 29 人と、ごく少数からしか回答を得ることができなかった。しかしながら、普段聞くことができない貴重な意見として集計、分析した。

23. 現在の日本語力（自己評価）

総合日本語の受講歴がないと回答した学習者について、自分の現在の日本語力がどのくらいかを、表 23 の項目から自分で最もあてはまると思うレベルを 1 つ選んでもらった。その結果、上級と自己評価する学生の数が多かった。

これに回答した学習者の所属を見ると、理系が 12 名、文系が 11 名、医薬系が 6 名だった。

表 23 日本語力（自己評価）

日本語がまったくわからない	1
初級下 (あいさつや簡単な表現がわかる)	2
初級上 (身の回りの簡単なことはわかる)	0
中級 (日常生活一般のことが日本語でできる)	4
上級 (日本語で研究や勉強ができる)	13
計	20

24. 総合日本語プログラムを受講しない理由（複数回答）

表 24 受講していない理由（複数回答）

専門の勉強で忙しくて日本語を勉強する時間がないから	23
専門の授業と日本語の授業の時間が重なって履修できないから	17
日本語力が十分にあるのでクラスをとる必要がないから	6
日本語の授業 <small>にほんご じゅぎょう</small> をしている教室 <small>きょうしつ</small> が遠いから	6
行きたいが、コースのレベルと自分のレベルが合わないから	5
総合日本語プログラムについての情報を知らなかったから	5
授業の内容が自分にとって役に立たないから	4
総合日本語プログラムのクラス以外で日本語を習っているから	3
日本語を使う必要がないから（英語など他の言語でやっていけるから）	2
勉強したい内容、レベルの授業がないから	0
私が日本語のクラスに出ることを指導教官が許可しないから	0

受講しない理由（複数回答可）をたずねたところ、「日本語が不要」と答えたのは2名のみ（理系2名，うち上級1名，ゼロ初級1名）であった。また，「日本語力が十分にあるのでクラスをとる必要がなかったから」が6人（いずれも上級レベル）であった。また，「総合日本語プログラムについての情報を知らなかったから」という回答も5人あり，これはいずれも上級レベルの学習者であった。

これ以外で受講しない理由として多かったのは，「専門の勉強で忙しくて日本語を勉強する時間がないから」が最も多く23人，続いて「専門の授業と日本語の授業の時間が重なって履修できないから」が17人であった。その他には，「日本語の授業をしている教室が遠いから」が6人，「コースのレベルと自分のレベルが合わないから」が5人であった。また，「総合日本語プログラム以外で学んでいるから」が3人あり，うち2人は週末に地域の日本語教室で習っているとのことだった。

25. 総合日本語プログラムへの受講意志

受講したことがない学生に今後の受講意志，都合のよい開講場所、開講時限についてたずねた。開講場所としては，角間キャンパス北地区総合教育棟でよいという回答が多かったが，記述回答には，角間キャンパス南地区の自然科学研究科の研究棟での開講を望む声もあった。開講時限については，2 時限，5 時限でやや数が多かった。

表 25 受講する意志の有無

受講するつもり	7
受講しないつもり	6
わからない	7
計	20

26. 開講場所についての意向

表 26 開講場所

総合教育棟でいい	11
他の場所	1
わからない	6
計	18

<記述>

- ・ 大学院
- ・ Please prepare some lessons in the Natural Science building.
- ・ 5 号館の大室

27. 開講時限についての意向（複数回答）

表 27 都合のよい開講時限（複数回答）

1 時限	3
2 時限	8
3 時限	2
4 時限	3
5 時限	6
18:00 以降	3
わからない	2

28. 総合日本語プログラムに対する意見

受講歴の有無にかかわらず、総合日本語プログラムに対する意見、提案、要望があれば記述式で回答してもらった。以下にすべての記述回答を記す。

<記述>

a. 時間割に関するもの

- ・ 学類生として、日本語 B (共通教育科目) と自分の専門授業と被る時間が多いです。
例えば木の 2 限目、金の 1 限目などで日本語を履修したいけど、出来ない状況になってしまいました。日本語 B の時間帯はばらばらにしていただけませんか？ (6 限目でもいいし)
- ・ Could you please arrange more class in 2nd period and 6th or 5th period? Because some student have difficulty to wake up at the morning everyday.
- ・ 毎日忙しいので、授業は週末があつたらいいです。
- ・ Very difficult for me to attend a class on the 1st period. I think and I hope the class can start on the 4th or 5th period. But on the whole, I enjoyed the class.
- ・ まだ日本語が下手で、2 年生の時も日本語の授業を受講したかったが、経済学類の授業がほとんど 1, 2 限に開設されているため、今年の一つも取れなかった。後期からは午後にも日本語の授業が開設してほしい。特に作文やレポートなどの writing 授業や漢字の上級授業がとりたいと思っている。
- ・ 1 限の授業は大変だった

b. クラス編成に関するもの

- ・ 自然研と人間社会二つ分けて行ったほうがいいと思います。自然研の留学生と人間社会の留学生の日本語のレベルが違って、授業も二つ分けて行ってほしい。そして、文系学生と理系学生の就職先、職種も違うなので、就職支援のための日本語教育も分けて開講したほうがいいと思います。
- ・ 講義の種類をもっと幅広めにしてもらいたい。
- ・ Prorer classification students in a class. Some students one well better to learn. Thus, the class bekames boring for them so they quite attending.
- ・ 話す、聞く、書くあるいは読みは程度による授業受けるはずだと思う。例えば、ある人は T 段が上手だが、あまり話せない場合はよくある。強制に同じレベルのクラスを受けさせるのはすごくおかしいと思う。テストの点数は全ての基準になれないと思う。また、時間があれば、例えば E と F の文法のクラスを受けることはできるはずだと思う。日本に来るのはただの一年間。学生は欲しいなら、なるべく多くのクラスを取りたいのにできない。そして、E の文法はもう半分ぐらい勉強したのに時間的にもったいない。
- ・ Do not have classes every day at first period.I felt my Japanese speaking ability was not progressed.I think it would help if we had speech -specific

grammar classes, where we learn grammar for conversation? And this should be kept separate from grammar.

- ・ 総合クラスについて、学生自分でクラスを選択できることではなく、先生が決めたほうが良いと思います。
- ・ In Takawamachi-Campus, please organize some more classes to give more chances to foreigner students to study Japanese.
- ・ regular student's just to study Japanese and other major's student's are totally different to maintain their time. So I mean it is better to separate students who is only studying Japanese and formal students.
- ・ 学類生として友達を作るため授業をとるので、多種多様の授業形式がほしいです。
- ・ I thought they were really good. As for the quxep-programs requirements, it's a little weird that I ended up in a situation where I had to take a course that is too difficult for me because I did my own level's courses last semester. So I still needed to pick a difficult course in order to pass the program. (Dlevel)
- ・ 留学生向けの日本の歴史の授業を開講してほしいです。日本語上級者のための授業をもっと作ってほしいです。
- ・ 今、レポートとかビジネスなど様々な講義があるが、ただ、日本語だけではない、日本の文化や実際に使えるプログラムをもっと増えてほしい
- ・ 論文指導の授業が増えていただければいいと思います。
- ・ ニュース以外にアニメも見聞きたい。話す活動の時間がもっとほしい。
- ・ 日本語検定試験のコースがあればいいと思う。
- ・ レベル高い学生向けの授業をもっとほしいです。
- ・ 日本語内容をもっと豊富になれば、と思います。また、私の場合、研究がいつも遅くまでやるので、朝一限目の授業に遅刻する機会がなかった。そのため、日本語授業が二限や三限になれば出席できるようになる。

c. 授業回数に関するもの

- ・ I think number of classes per week are too much and when I take Japanese class it takes so much time and I cannot do my own research.

d. 授業の進め方・内容に関するもの

- ・ Could you please give us some lecture notes, or like summary for every section so we can easily learn from that notes. Because some teachers teach very fast, I was unable to make good notes. Please don't give us too much homework, some of us are very busy in laboratory. A little easy homework for a review lesson is OK.
- ・ 学生に日本語で話す時間を増やすことを願います。

- ・ 総合クラスで話の活動があるが、たいてい学年同志の間で話し合うので、話の能力を上手になるのにあまり役を立たないと思う。というのは、低いレベルの（Dクラス以下）で皆ができないことが多くて、互いに習ぶことが少ないと思う。話が上手になるようにすれば、自分よりレベルが高い方、特に日本語話者に話し合って練習する必要があると思う。そのため、日本語先生に一对一、話を練習し先生もディスカッションに参加する方がいいと思う。
- ・ 中級以上の日本語の授業では、話す能力に役立つために会話の授業を独立した方がいいと思います。
- ・ 日本語プログラムは「鶏月力」の漢字ですね。もっと実用の授業をしてほしい。たとえば、書いたレポートや論文のチェック訂正…授業の時間ももっと選択肢があればいいと思います。
- ・ It may be helpful to the students to be given tasks during class such as to convert sentences written in English to Japanese or Japanese to English⁹ This may help students to understand the structures better.
- ・ I think it would be more interesting to make use more of multimedia facilities, such as TV (video, etc) or CD player
- ・ 先生と学生または学生たちの間のコミュニケーションが強化されたらと思っています。
- ・ I consider that for foreign students it's a great tool to take Japanese classes. However, sometimes Professors from the Master, research, etc discourage ss to take the courses and innest an the time in research. But if a person is living immersed in a culture with a language he/she does not is not healthy.
- ・ More general Japanese class would be better for the kusep students. More discussion classes, where the teacher would give feedback after each class. Teachers should point out grammar/vocab errors of the students expressions with listening their classmates.
- ・ 「みんなの日本語」、ときどき 1 課 2 回で、ちょうどおそいです。
- ・ もしロールプレイのような話す練習がさせてほしいです。
- ・ I would like to master in Japanese language, but when I enrol in A1 class in which the teacher teach very quickly. I cannot follow the xxx¹ Of class, I have study Y section, but after that I fell that I need teacher fell that I need teacher teach more slowly and xxx me slowly than that he/she does in class⁹ And then I xxx class xxx now.
- ・ Too much homework
- ・ Personally, studying two Minnanonihongo books within a year is difficult for us to catch up with lessons, particular those who have never lerant before.

¹ 記述回答が手書きのため、読みとれない文字については「x」で記す。

Language center should frequently hold basic communication in daily for International students in the begin of school year or semester. Thank you!!!

- ・ 日本の時事と歴史が勉強して欲しい
- ・ 普通の授業を受けるよりコミュニケーションができるほうがよいと思う。
- ・ sometimes in japanese language class explonation of grammar points are a little too fast or sometimes there is too much to remember and at the we forget it very quickly.
- ・ ビジネス日本語：オリエンテーションの内容と授業の内容が何となく合わない気がする。なぜなら、先生たちは市販の教科書をコピーして書いている内容をそのまま教えた。そして教え方は一人一人を読むことで、内容が納得できない。
- ・ I think there's connection in this language and the English language. It would be much effective if the sensis point out clearly the relevent sections to English forms coupaits of speeches9
- ・ I like to join Japanese class, it is interesting but whether I have got Field work, I cannot attend the class, so I prefer to quit.
- ・ 母語（母語話者か？）と話す機会を望むこと。留学生の間の会話は、留学生たち日本語の上達にあまり役に立ちない。
- ・ I was enrolled in "AA" course. So, the cource was so fast. Hence, if it was little slower, it would be easier for me.
- ・ 授業の内容は面白いとは言えません。教科書の課題は陳腐と思います。時事、政治、経済、文化、科学等様々な方面から展開すれば、よりいい授業になるのではないかと私は考えています。そもそも授業の目的は学生に文法や単語を教えるのではなく、学生の日本語で勉強し交流する習慣を育成するのであると思います。
- ・ きょうかしよの日本語ではなく、もっと自然な日本語を教えた方がいいと思います。そして、先生の判断が少なすぎる。自分が発表とか、やってきたことはどこがよかったか、どこが悪かったかわからない。それで当然進歩できない。
- ・ I want to talk Japanese language class twice in a week. So I can prepare the material. If the class every day, I can not prepare the material because my reserch is the most important for me.
- ・ Introducing some simple texts for translation in Hiragana.Katakana might be helpful, since I have learned provious languages primarily from reading. (AA class level).

e. 教科書・教材に関するもの

- ・ should prepure more Japanese language,book in many native languages

f. 特になし

- ・ 今でもとてもいいです
- ・ とくにないです。
- ・ なし。とても満足している。
- ・ 特にありません。
- ・ なし
- ・ 現在日本語についてはまったく問題ないため、特に意見はありません。
- ・ なし
- ・ ないです
- ・ 特にありません
- ・ なし
- ・ 特にありません

g.その他

- ・ This questionnaires could be done electronically and save some paper.
- ・ I like japanese class, it's so interesting.

Ⅲ. 日本語学習の目的・ニーズについて

以下は、総合日本語プログラムの履修歴の有無にかかわらず、すべての学生に日本語を学ぶ目的とニーズについてたずねた結果である。

29. 日本語学習の主な目的

本学で学ぶ留学生が日本語を学習する目的はなにかを明らかにするために、回答者全員に対して日本語学習の目的についてたずねた。下記表 28 にある 8 項目のうち重要なものから順に 1 番目から 5 番目まで順位を付けて選んでもらい、順位の高いものから 5,4,3,2,1,0 点（0 点は選択なし）として集計し、それぞれの項目の平均値を出した。

表 28 日本語学習の目的

		全体 N=246	文系 N=59	理系 N=98	医薬系 N=52	短期 N=35	
日常生活（買い物、手続きなど）のため	平均 SD	1.87 1.69	1.85 1.89	1.76 1.41	1.69 1.62	2.49 2.05	
日本人（友だちや学外の人）とコミュニケーションをするため	平均 SD	2.36 1.58	2.92 1.85	2.32 1.32	1.87 1.59	2.20 1.49	**
大学の研究や勉強で先生や学生とコミュニケーションをする上で必要	平均 SD	2.07 1.52	2.24 1.30	2.00 1.44	2.00 1.72	2.14 1.83	
大学で勉強や研究をするのに必要だから	平均 SD	1.71 1.71	1.72 1.38	1.97 1.90	1.39 1.74	1.37 1.57	
単位を取るために必要だから	平均 SD	0.96 1.69	0.88 1.60	0.84 1.73	1.19 1.62	1.14 1.88	
大学卒業後に日本語を使って仕事や研究をするときに必要だから	平均 SD	1.35 1.70	1.71 1.55	1.13 1.70	1.14 1.79	1.63 1.75	
日本社会や日本語、日本文化に興味があるから	平均 SD	2.20 1.83	2.29 1.97	2.22 1.81	2.23 1.77	2.09 1.74	
特に目的はない	平均 SD	0.39 1.27	0.09 0.54	0.54 1.48	0.58 1.56	0.23 0.97	

ANOVA **p<0.01

この結果から、全体的傾向として、学内、学外の人と日本語でコミュニケーションのためと、日本社会や日本語、日本文化への興味が主な目的であることがわかる。文理医短のグループ別にみると、理系は全体的傾向と同様に学内、学外の人と日本語でコミュニケーションのためと、日本社会や日本語、日本文化への興味が高い。文系は、全体的傾向の 2 つに加え、大学の研究や勉強で周囲の人とコミュニケーションをするためが高い。医薬系は日本社会や日本語、日本文化への興味が高く、次が大学の研究や勉強で周囲の人とコミュニケーションをするためが高い。さらに、文理医短のグループ間で有意な差があるかを分析した結果、「日本人とコミュニケーションをするため」について、文系と医薬系の間で有意な差が認められた。短期は、日常生活のためが最も高く、続いて学内、学外の人とのコミュニケーション、次に日本社会や日本語、日本文化への興味が高い。

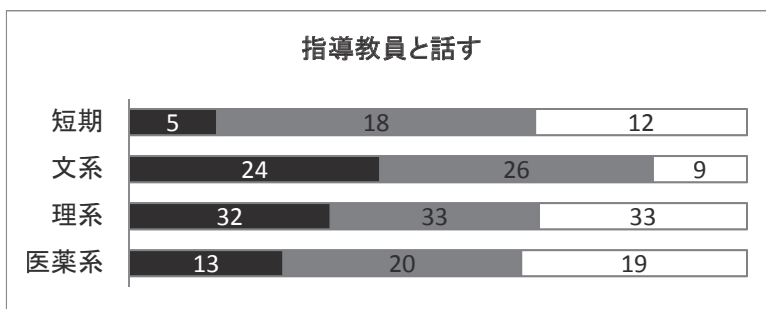
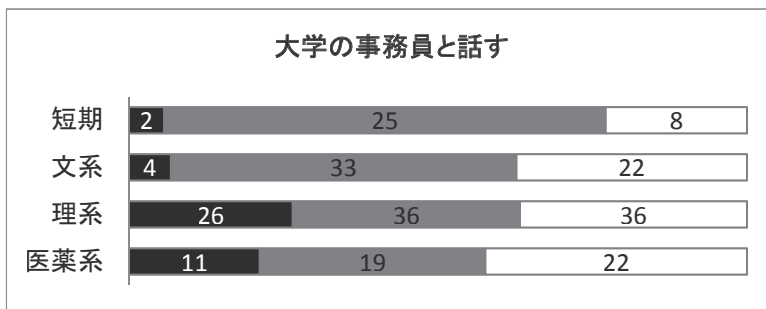
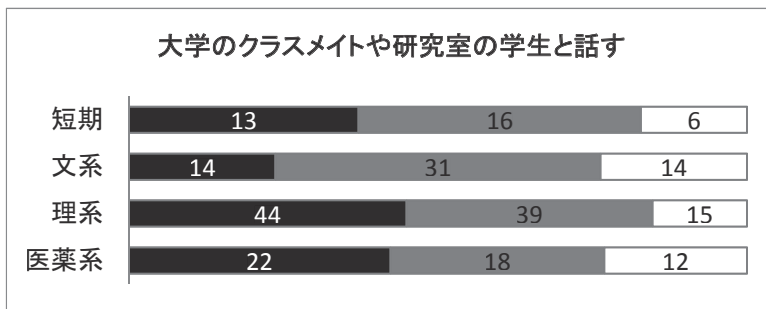
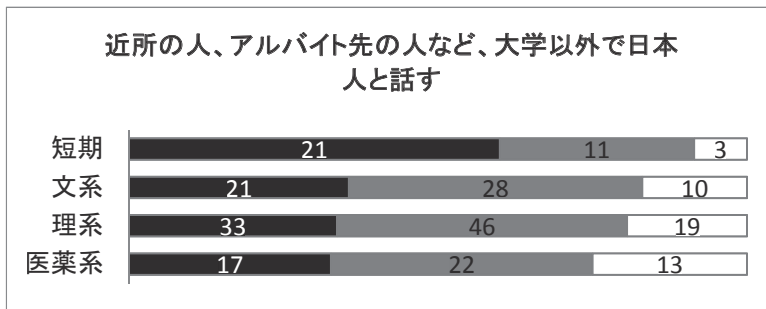
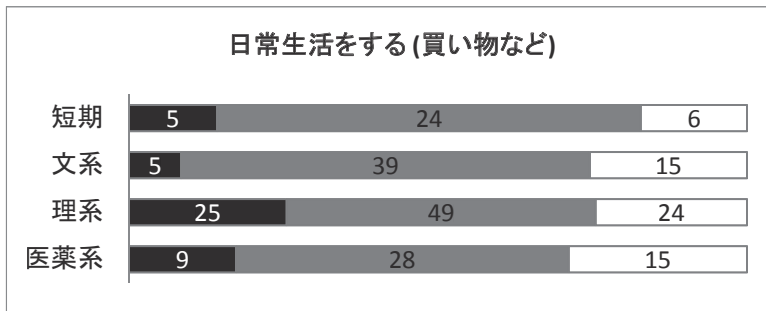
30. 日本語でできるようになりたいこと（技能別）

日本語を使ってどんなことができるようになりたいと思っているか、学習者の日本語学習のニーズを知るため、本学の留学生が大学生活を送る上で必要と思われる行動を4技能に分けて提示し、その中から、「日本語で特にできるようになりたいこと」「日本語でできるようになりたいこと」を複数回答で選んでもらった。「特にできるようになりたいこと」を2、「できるようになりたいこと」を1、選択なしを0として集計した。

表 29 日本語でできるようになりたいこと

技能	場面	文系(N=59)			理系(N=98)			医薬系(N=52)			短期留学生(N=35)		
		特にできるようになりたい	できるようになりたい	選択なし	特にできるようになりたい	できるようになりたい	選択なし	特にできるようになりたい	できるようになりたい	選択なし	特にできるようになりたい	できるようになりたい	選択なし
話す・聞く	日常生活をする(買い物など)	5	39	15	25	49	24	9	28	15	5	24	6
	近所の人、アルバイト先の人など、大学以外で日本人と話す	21	28	10	33	46	19	17	22	13	21	11	3
	大学のクラスメイトや研究室の学生と話す	14	31	14	44	39	15	22	18	12	13	16	6
	大学の事務員と話す	4	33	22	26	36	36	11	19	22	2	25	8
	指導教官と話す	24	26	9	32	33	33	13	20	19	5	18	12
	ゼミで話し合いをする	31	22	6	23	45	30	16	11	25	13	15	7
	学会などで発表する	24	13	22	24	31	43	10	16	26	14	6	15
	その他	0	0	59	4	0	94	0	0	52	2	1	32
聞く	講義を聞いて理解する	21	31	7	26	37	35	13	18	21	16	14	5
	授業や実験で先生の指示を聞いて理解する	23	30	6	34	39	25	20	11	21	12	16	7
	ゼミや演習で発表を聞いて理解する	24	25	10	39	36	23	18	18	16	12	10	13
	学会などで発表を聞いて理解する	18	27	14	26	35	37	14	15	23	10	10	15
	日本語のテレビや映画を見て理解する	18	27	14	22	43	33	13	21	18	21	12	2
	その他	0	3	0	2	1	0	0	0	0	1	0	0
書く	日常生活に必要な書類を書く	14	31	14	23	49	26	18	20	14	13	16	6
	大学生活に必要な書類を書く	15	34	10	16	50	32	13	13	26	13	13	9
	手紙やeメールを書く	11	27	21	20	38	40	7	17	28	17	14	4
	授業の課題やノートを書く	11	34	13	9	28	55	4	14	33	10	20	6
	研究論文を書く	35	18	5	18	18	62	6	15	31	10	11	14
	発表のレジュメ資料を書く	22	25	11	15	18	65	8	11	33	3	13	19
	学会のプレゼンテーション資料を書く	20	21	17	16	21	61	8	14	30	5	12	18
	その他	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
読む	日常生活に必要な案内や書類を読む	11	33	15	34	44	20	21	20	11	15	13	7
	大学生活に必要な案内や書類を読む	9	35	15	31	43	24	11	21	20	11	14	10
	メールを読む	12	30	17	30	34	34	12	18	22	16	14	5
	授業で先生が黒板に書いたことを読む	11	27	21	20	27	51	9	12	31	9	15	11
	授業のテキストや配布された資料を読む	14	28	17	23	27	48	10	13	29	12	15	8
	専門の論文や本を読む	35	19	5	21	29	48	11	13	28	11	10	14
	日本語の本(一般書)を読む	23	25	11	12	39	47	6	21	25	23	10	2
	日本語のウェブサイト(ニュースなど)を見る	10	32	17	13	34	51	7	16	29	16	12	7
	その他	0	2	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0

【話す・聞く】



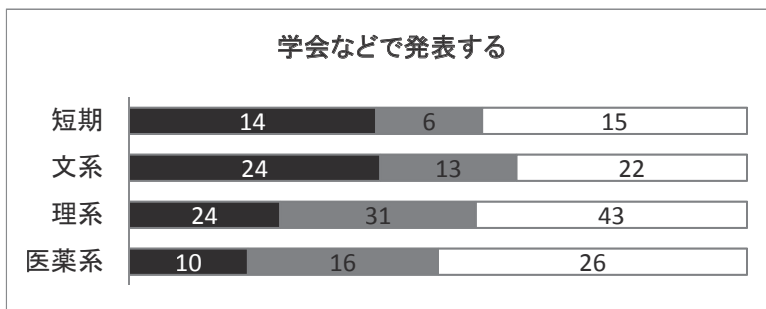
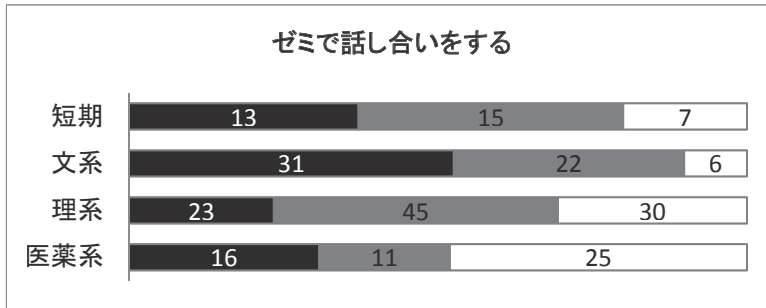


図 10 日本語でできるようになりたいこと【聞く・話す】

【聞く】

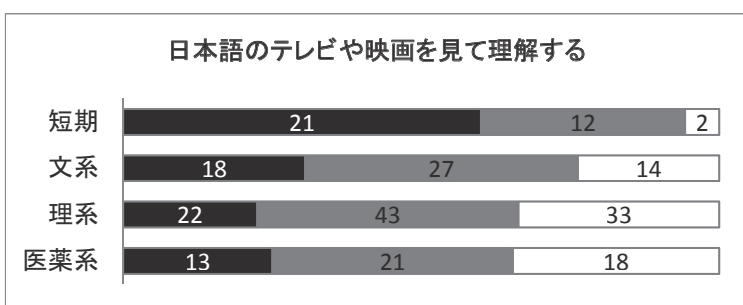
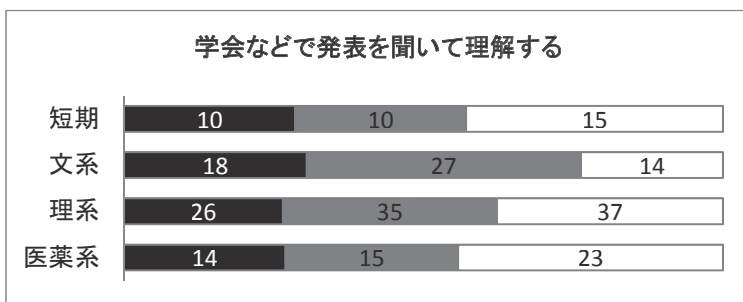
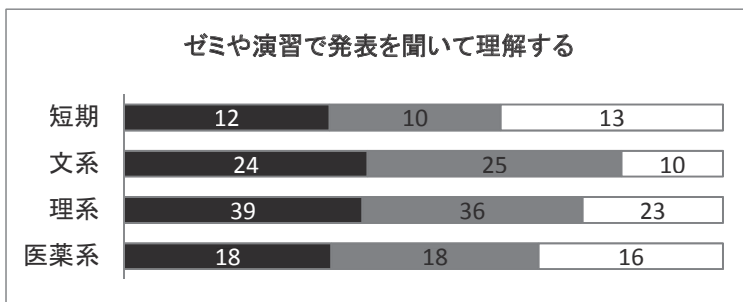
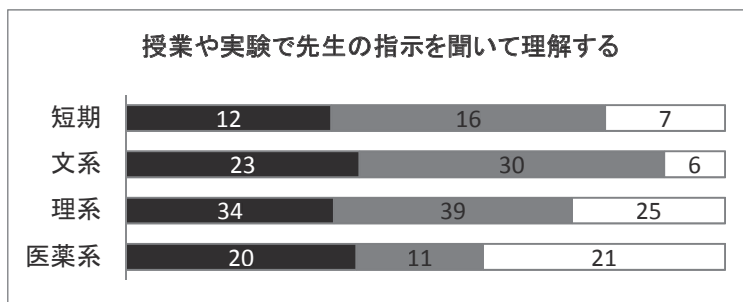
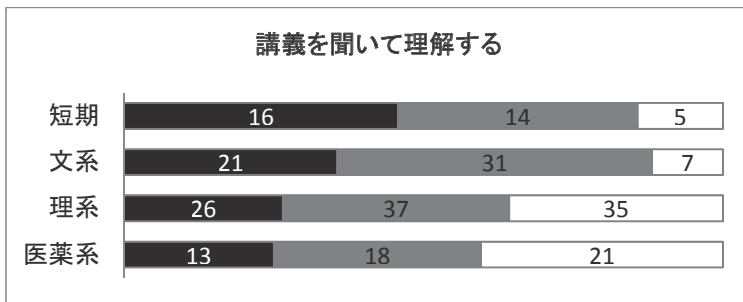
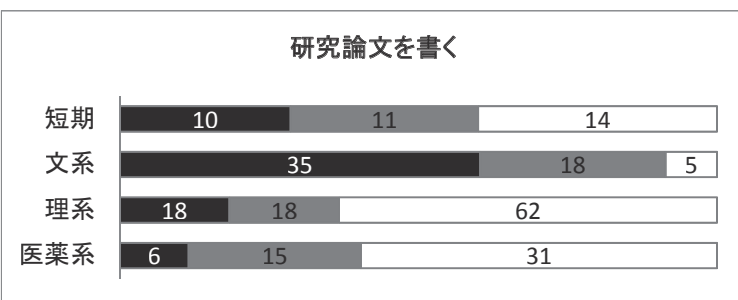
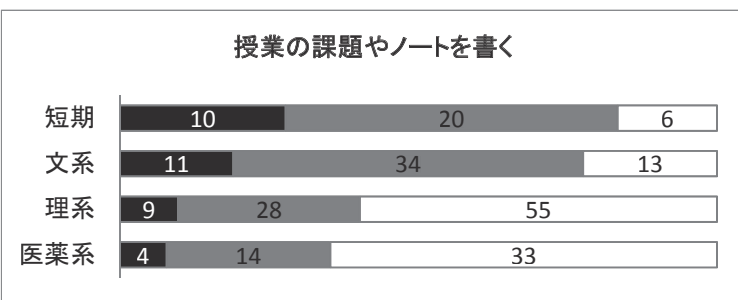
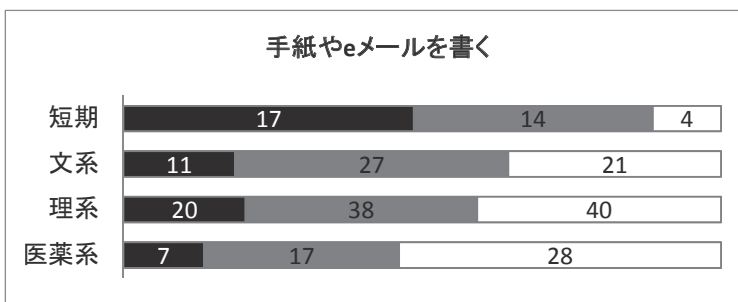
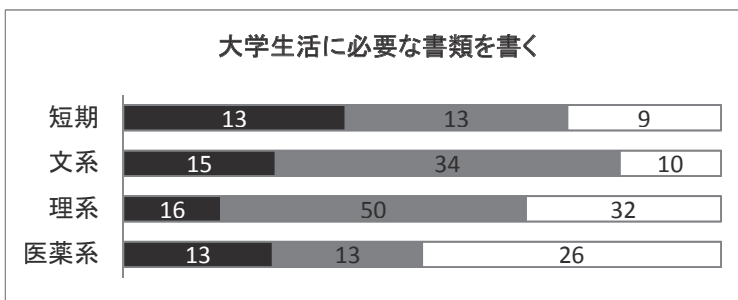
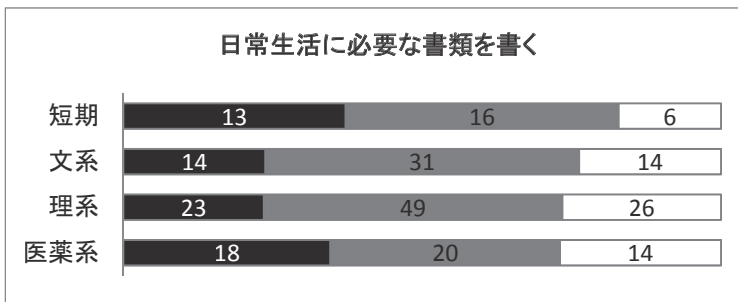


図 11 日本語でできるようになりたいこと【聞く】

【書く】



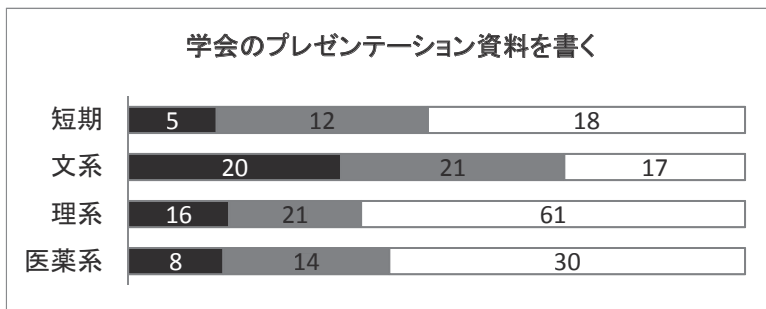
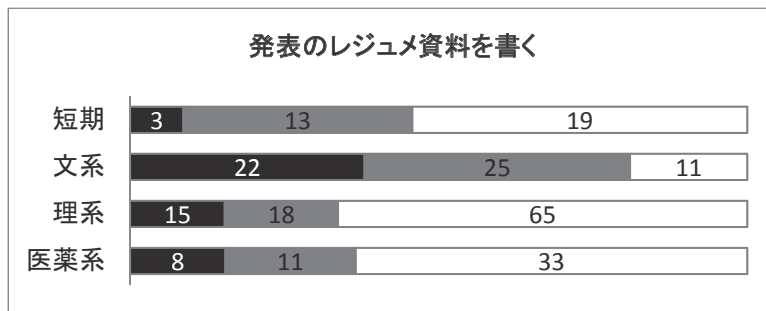
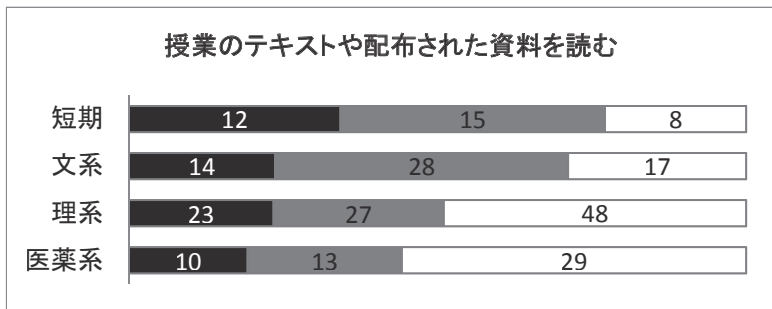
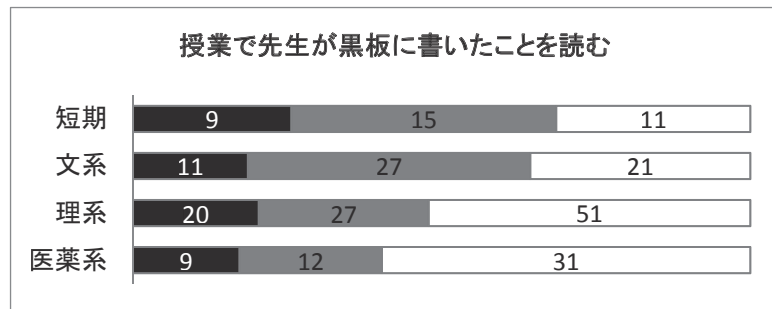
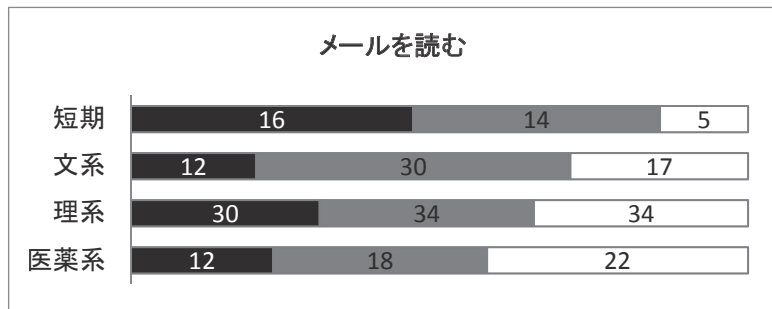
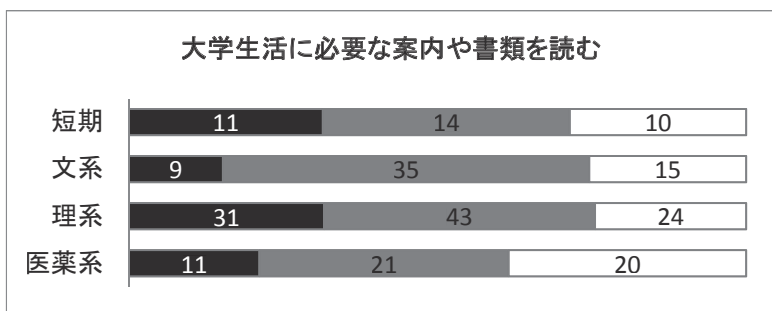
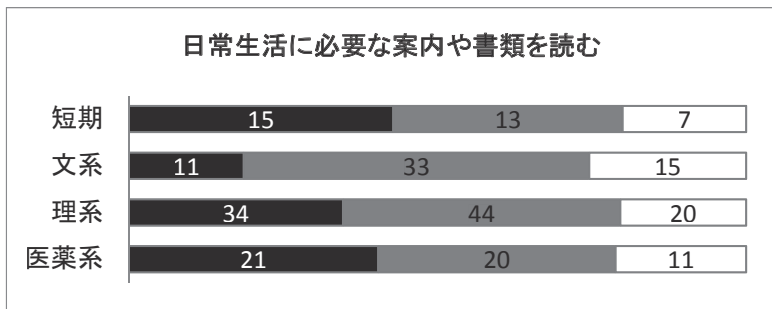


図 12 日本語でできるようになりたいこと【書く】

【読む】



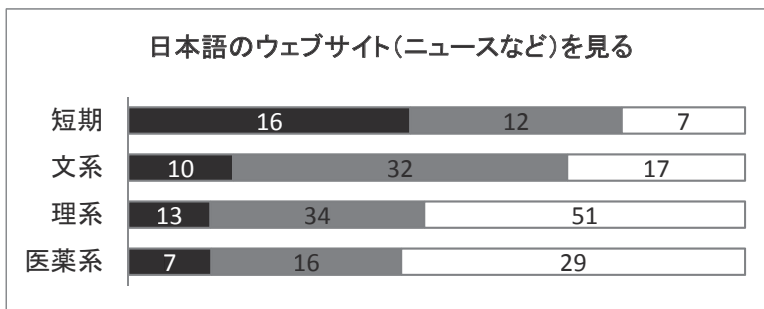
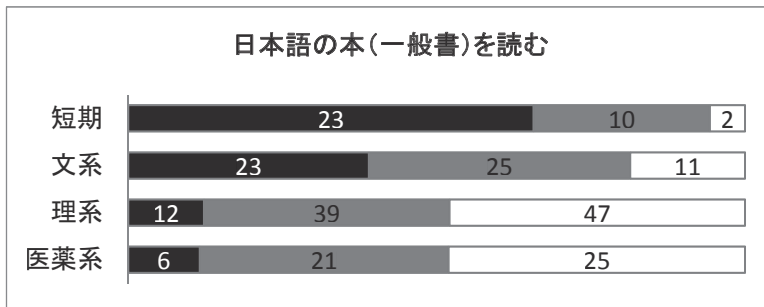
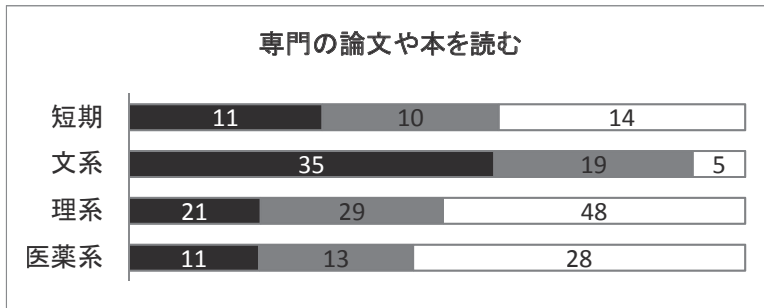


図 13 日本語でできるようになりたいこと【読む】

IV. e ラーニングについて

総合日本語プログラムでは、2011 年春学期より、インターネット上で利用できる日本語クラスの Courese Management System (CMS) である「e-IJLP」を導入し、各クラスでの授業の予習、復習、課題の提出に利用している。今回の調査では、導入から 1 年目の時点で学生にどれだけ認識、利用されているかと、今後の e ラーニング教材開発の資料にするために、コンピュータを利用した日本語学習のニーズを調べた。

31. 総合日本語 e ラーニング「e-IJLP」を知っているか

今回の回答者のほとんどは総合日本語プログラムの受講歴がある学生であったが、「知らない」と回答した学生が半数であった。

表 30 総合日本語 e ラーニングの認識

知っている	121
知らない	117
計	238

32. 総合日本語 e ラーニング「e-IJLP」の利用経験

調査時点では、e-IJLP は受講者のみアカウントを付与されて利用可能であり、また受講するクラスによって利用の仕方が異なる。全体的に利用したことのある学生は少ないことがわかる。

表 31 総合日本語 e ラーニング利用経験

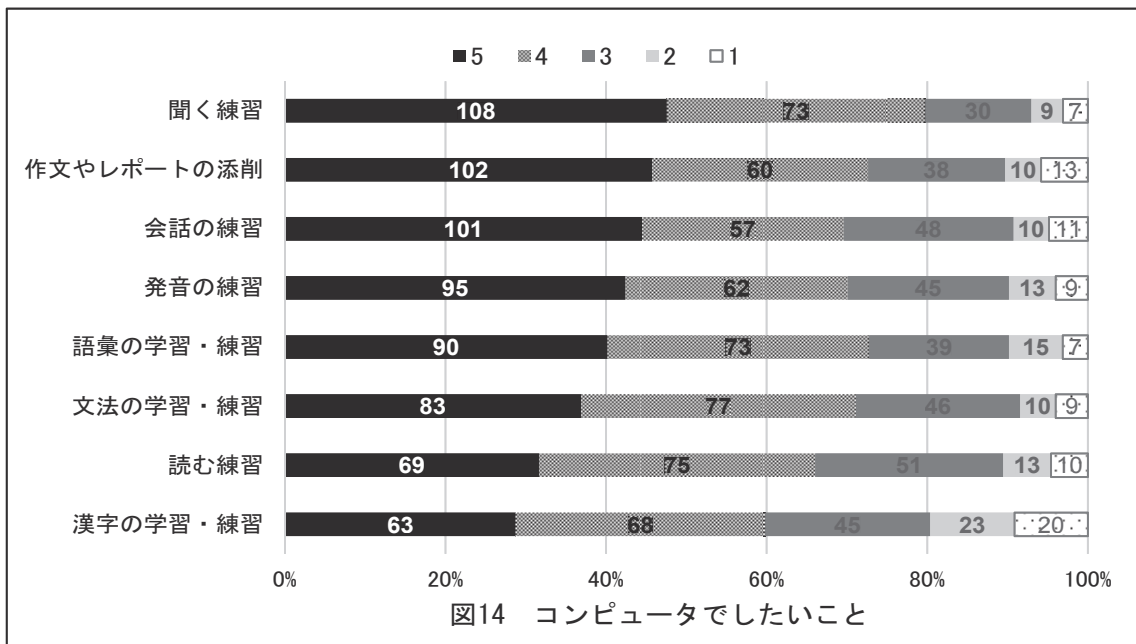
ある	89
ない	153
計	242

33. e ラーニングを使ってしたい日本語学習

コンピュータを使って日本語を勉強できるならどんなことがしたいかを、表 32 にある各項目についてそれぞれ 5 段階のリカートスケールで最も当てはまるものを選んでもらった。

表 32 コンピュータを使って勉強したいこと

したいこと	5:ぜひしたい	4	3	2	1:したいと思わない
聞く練習	108	73	30	9	7
作文やレポートの添削	102	60	38	10	13
会話の練習	101	57	48	10	11
発音の練習	95	62	45	13	9
語彙の学習・練習	90	73	39	15	7
文法の学習・練習	83	77	46	10	9
読む練習	69	75	51	13	10
漢字の学習・練習	63	68	45	23	20



上記項目の他に「その他」として、勉強したいことを記述する項目を設けたが、記述回答はなかった。

34. 総合日本語 e ラーニングについての意見（記述）

回答は、「学習者にとってすごく役に立ちます。ありがとうございました。」という記述が 1 件であった。

まとめ

今回の結果は、総合日本語プログラムを受講したことがある学習者からの回答が多いという特徴はあるものの、回答者の属性は、全学の留学生割合とも一致しており、また、総合日本語プログラム受講者の割合とも一致したサンプルを取ることができたといえる。以下、本調査の結果から明らかになったことをまとめる。

来日時点での日本語レベルについて

理系の学生には日本語を学ばずに来る学生が多く、文系と短期留学生の多くは既に日本語を学び中級上級になってから来日する学生が多いことがわかった。

総合日本語プログラムの履修状況について

受講したことがあっても出席していない理由としては、専門との兼ね合いが最も大きな理由であることがわかった。同様に、現在受講していない学生や過去に受講した経験のない学生は、日本語を学びたいという希望はあるものの、専門が忙しくて思うように受講できないことがわかった。

総合日本語プログラムプログラムへの満足度

今回の結果では、受講したことがある学生のほとんどが現在のプログラムの内容に満足していることがわかった。しかしながら、自由記述のコメントには、コースの編成、授業内容や進め方に関してさまざまな意見が挙がっていたことも検討しなければならない。

日本語学習の目的とニーズ

本学で学ぶ学生の主な目的としては、周囲の人間とのコミュニケーションができるようになること、日本や日本社会への理解のために日本語を学びたいと考えていることがわかった。また、学習者の属性によって、日本語でできるようになりたいことに特徴があることがわかった。理系・医薬系では、日常生活に必要な日本語と、特に研究や学習場面において日本語によるコミュニケーションができるようになることを望んでいることがわかった。また、文系では、特に大学の授業や研究においては日本語が中心であり、特にアカデミック場面での日本語のスキルが4技能にわたって必要であることがわかった。短期留学生は大学内外の人々とのコミュニケーション、そして日本社会や日本文化理解のために4技能にわたる日本語能力を高めたいと考えていることがわかった。

e ラーニングについて

総合日本語の e ラーニング「e-IJLP」は、受講した学生しか認知されておらず、また受講歴のある学生の中にも利用していない学生がいることがわかった。e ラーニングで学ばないこととしては、「聞く」「書く」「会話」といった技能に関心が高いことがわかった。

おわりに

本アンケート調査の実施にあたり、まず、この調査に協力してくださった、本学の留学生の皆様は心より感謝申し上げます。アンケートの周知、配布にあたっては、留学生センターの事務組織である留学生係をはじめ、各部局の学務係留学生担当の職員の方々、そして指導教員の先生方にもご協力いただきました。また、アンケート結果の分析にあたっては、元留学生センター教授の岡沢孝雄先生に、重要な示唆を多くいただきました。ここに記して感謝申し上げます。

本報告書は、金沢大学留学生センターが全学の留学生を対象に日本語教育に関して実施した調査をまとめた初めての報告書です。2010年春に留学生数がそれまでの350名程度から500名近くに急増し、また今後の本学の国際化の流れを考えると、これから受け入れる留学生にどのような教育が必要かをデータに基づいて検証することの必要性を現場で痛切に感じていました。アンケートの実施手順や内容については、改良すべき点もいくつかありますが、今回の経験を今後の留学生教育のための調査・研究に生かしていきたいと考えています。

総合日本語プログラムでは、本調査結果をもとに、調査実施後の2012年秋学期から今日までの間、改編を進めてきました。その間にも、本学では新たにさまざまな留学プログラムがスタートし、留学生数も増加傾向にあります。また、今後、国際化を一層進めていくという大学の方針のもと、留学生の質、量ともに今後一層多様になっていくことが予想されます。本学に留学する学習者にとって、日本語教育は彼らの日常生活、学業・研究生活の中身の重要な位置を占めます。彼らの留学生活がより充実したものになるよう、今後もよりよい日本語教育を提供すべく、取り組んでいきたいと思いをします。

総合日本語プログラム コーディネーター
深川美帆

資料 アンケート調査票

金沢大学留学生センター総合日本語プログラム アンケート

QUESTIONNAIRE for the Japanese-language Program at Kanazawa University

I. あなた自身について About Yourself

1. あなたの^{かなざわだいがく}金沢大学における^{しよぞく}所属はどこですか。

What school/research faculty/center do you belong to at Kanazawa University?

- ☐ ①人間社会学域 College of Human and Social Sciences
- ☐ ②理工学域 College of Science and Engineering
- ☐ ③医薬保健学域 College of Medical, Pharmaceutical and Health Sciences
- ☐ ④教育学研究科 Graduate school of Education
- ☐ ⑤人間社会環境研究科 Graduate school of Human and Socio-environment Studies
- ☐ ⑥自然科学研究科 Graduate school of Natural Science and Technology
- ☐ ⑦医薬保健学総合研究科 Graduate school of Medical Science
- ☐ ⑧医薬保健学総合研究科(創薬科学・薬学専攻) Graduate school of Medical Science: Division of Pharmaceutical Sciences
- ☐ ⑨医薬保健学総合研究科 Graduate school of Medical Science: Division of Health Science
- ☐ ⑩法務研究科(法科大学院) Law school
- ☐ ⑪留学生センター International Student Center

2. あなたの^{げんざい}現在の^{みぶん}身分は^{なん}何ですか。

What is your current student status?

- ☐ ①学類生 Undergraduate student
- ☐ ②大学院(博士) Graduate student (doctoral program)
- ☐ ③大学院(修士) Graduate student (master's program)
- ☐ ④研究生 Research student
- ☐ ⑤特別聴講学生(KUSEP) KUSEP student (Program A)
- ☐ ⑥特別聴講学生(日研) Japanese Language & Culture Program student (Program B)
- ☐ ⑦特別聴講学生(一般短期) General short-term program student (Program C)
- ☐ ⑧特別聴講学生(セメスター) Semester Program student (Program D)

- ☐ ⑨特別聴講学生（その他） Special auditor
☐ ⑩科目等履修生 Part-time student
☐ ⑪その他 Others

3. あなたの^{がくねん おし}学年を教えてください。 () 年生 grade

Which year are you in?

4. あなたは^{なんさい}何歳ですか。 () 才 yrs. Old

What is your age?

5. あなたの^{しゅっしん}出身の^{くに}国・^{ちいき}地域はどちらですか。 ()

What is your nationality?

6. あなたの^{ぼご}母語は^{なん}何ですか。 ()

What is your native language?

7. あなたの^{せいべつ}性別はどちらですか。 ☐ 男 Male ☐ 女 Female

What is your sex?

8. ^{かなざわだいがく}金沢大学に^き来てから^{げんざい}現在まで、どれぐらい^{かなざわだいがく}金沢大学で^{べんきょう}勉強していますか。

How long have you been studying at Kanazawa University?

() 年 years () か月 months

9. これからどれぐらい^{かなざわだいがく}金沢大学で^{べんきょう}勉強する^{よてい}予定ですか。

How long are you going to study at Kanazawa University?

() 年 years () か月 months

10. ^{かなざわだいがく}金沢大学へ来る^く前^{まえ}にどれぐらい^{にほんご}日本語を^{べんきょう}勉強しましたか。

How long did you study Japanese before coming to Kanazawa University?

() 年 years () か月 months

11. ^{かなざわだいがく}金沢大学へ来てから^{いま}今までどれぐらい^{にほんご}日本語を^{べんきょう}勉強していますか

How long did you study Japanese after coming to Kanazawa University?

() 年 years () か月 months

Ⅱ. 総合日本語プログラムについて About Integrated Japanese Language Program(IJLP)

12. これまでに総合日本語プログラムを受講したことがありますか。

Have you ever enrolled in Kanazawa University's Integrated Japanese-language Program?

☐ある Yes →13へ go to 13

☐ない No →22へ go to 22

総合日本語プログラムを受講したことがある人へ

To students who have taken the Japanese-language course at Kanazawa University

13. 今学期, 総合日本語プログラムを履修していますか。

Did you register for classes of the IJLP in this semester (2012 spring semester)?

☐履修している yes …→14へ go to 14 ☐履修していない no …→17へ go to 17

14. 今学期履修しているクラスを全て選んでください。

If you chose YES in Q13, please select the class you registered in this semester (2012 spring semester)

- | | |
|--|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ①総合クラス (A,B,C1,C2,D,E,F) | Comprehensive Japanese classes |
| <input type="checkbox"/> ②漢字・語彙 (1・2・3・4・5・6・7) | Kanji / Vocabulary classes |
| <input type="checkbox"/> ③医学部補講 | Japanese for Faculty of Medicine |
| <input type="checkbox"/> ④初級読解 | Reading 1 Introductory |
| <input type="checkbox"/> ⑤中級読解 | Reading 2 Intermediate |
| <input type="checkbox"/> ⑥上級読解 (日本語B科目) | Reading 3 Advanced |
| <input type="checkbox"/> ⑦中級聴解 | Intermediate listening |
| <input type="checkbox"/> ⑧講義の聴解 (日本語B科目) | Academic Listening |
| <input type="checkbox"/> ⑨作文 1 | Writing I |
| <input type="checkbox"/> ⑩作文 2 (日本語B科目) | Writing II |
| <input type="checkbox"/> ⑪レポート作成 (日本語B科目) | Academic Writing |
| <input type="checkbox"/> ⑫口頭発表 (日本語B科目) | Oral Presentation |
| <input type="checkbox"/> ⑬専門の日本語 (日本語B科目) | Japanese for Academic Purpose |
| <input type="checkbox"/> ⑭日本事情 I (日本の社会・文化) (共通教育) | Japan Affairs |
| <input type="checkbox"/> ⑮ビジネス日本語 | Business Japanese |

15. 現在, 総合日本語プログラムの授業に出ていますか。

Are you currently taking a Japanese-language course at Kanazawa University?

☐ ①今学期, ほぼ毎回出ている Yes, I attend the classes regularly.

☐ ②今学期, たいてい出ている Yes, I attend most of the classes.

- ☐ ③今学期、あまり出ていない Yes, but I do not attend classes very often.
- ☐ ④今学期、ほとんど出ていない I do not attend most of the classes.
- ☐ ⑤今学期、登録したが、一度も出ていない I registered, but I haven't attended any classes.

16. 【Q15 で③,④または⑤と答えた人へ】 出ていない理由は何か。あてはまるものをすべて選んでください。

If you selected ③,④ or ⑤, please select the reason(s).

- ☐ ①専門の勉強で忙しくて日本語を勉強する時間がない
I am busy with my own study.
- ☐ ②専門の授業と日本語の授業の時間が重なって出られない
The Japanese course conflicts with classes for my major.
- ☐ ③クラスの日本語のレベルが自分の日本語力のレベルと合わない
There are no Japanese classes that fit my level of Japanese.
- ☐ ④内容が自分の勉強したい内容ではない
There are no Japanese classes that fit my needs for Japanese.
- ☐ ⑤その他 (書いてください))
Other (Please write:)

17. 2010年春学期から 2011年秋学期までに受講したことがあるクラスをすべて選んでください。

Please select the class you took from 2010 to 2011.

- | | |
|--|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ①総合クラス (A,B,C1,C2,D,E,F) | Comprehensive Japanese classes |
| <input type="checkbox"/> ②漢字 (A・B・C1・C2・D・E・F) | Kanji |
| <input type="checkbox"/> ③医学部補講 | Japanese for Faculty of Medicine |
| <input type="checkbox"/> ④初級読解 | Reading 1 Introductory |
| <input type="checkbox"/> ⑤中級読解 | Reading 2 Intermediate |
| <input type="checkbox"/> ⑥上級読解 (日本語B科目) | Reading 3 Advanced |
| <input type="checkbox"/> ⑦中級聴解 (日本語B科目) | Intermediate listening |
| <input type="checkbox"/> ⑧講義の聴解 (日本語B科目) | Academic Listening |
| <input type="checkbox"/> ⑨作文 I | Writing I |
| <input type="checkbox"/> ⑩作文 II (日本語B科目) | Writing II |
| <input type="checkbox"/> ⑪レポート作成 (日本語B科目) | Academic Writing |
| <input type="checkbox"/> ⑫口頭発表 (日本語B科目) | Oral Presentation |
| <input type="checkbox"/> ⑬専門の日本語 (日本語B科目) | Japanese for Academic Purpose |
| <input type="checkbox"/> ⑭日本事情 I (日本の社会・文化) (共通教育) | Japan Affairs |
| <input type="checkbox"/> ⑮日本事情 II (討論) (共通教育) | Discussion |

☐ ⑩コンピュータによる論文作成

Computer-assisted report writing

☐ ⑪ビジネス日本語

Business Japanese

18. 過去にどのくらい総合日本語プログラムの授業に出ていましたか。

How often did you attend the classes when you were taking a Japanese-language course?

☐ ①過去受けていたときはほぼ毎回出ていた。Yes, I attended the classes regularly.

☐ ②過去受けていたときはたいてい出ていた。Yes, I attended most of the classes.

☐ ③過去受けていたときもあまり出ていなかった。Yes, but I did not attend classes very often.

☐ ④過去受けていたときもほとんど出ていなかった。I did not attend most of the classes.

☐ ⑤履修登録したが、一度も出なかった。I registered, but I didn't attend any classes.

19. 【Q18で③、④または⑤と答えた人へ】出ていなかった理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

If you selected ③, ④ or ⑤, please select the reason(s).

☐ ①専門の勉強で忙しくて日本語を勉強する時間がなかった

I was busy with my own study.

☐ ②専門の授業と日本語の授業の時間が重なって出られなかった

The Japanese course conflicted with classes for my major.

☐ ③クラスの日本語のレベルが自分の日本語力のレベルと合わなかった

There were no Japanese classes that fit my level of Japanese.

☐ ④内容が自分の勉強したい内容ではなかった

There were no Japanese classes that fit my needs for Japanese.

☐ ⑤その他（書いてください）

Other (Please write:)

20. 総合日本語プログラムを受講する目的は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

Why are you taking a Japanese-language course at Kanazawa University? Please select the purpose(s).

☐ ①日本語科目の単位が必要だから

I need credits of Japanese courses.

☐ ②日本語がもっと上手になりたいから

I want to develop my Japanese ability.

- ☐ ③自分の今の日本語力を維持したいから

I want to maintain my present level of Japanese ability.

- ☐ ④他の留学生と友だちになりたいから

I want to make friends in a Japanese class.

- ☐ ⑤その他（書いてください：_____）

Other (Please write:_____)

21. あなたは現在の総合日本語プログラムに満足していますか。次の 1,2,3,4,5,6 の中からもっともあてはまるものを1つ選んでください。

Are you satisfied with the Japanese-language Program? (Choose the number that best describes the degree of your satisfaction on the right.)

- | | |
|--|----------------------------|
| <input type="checkbox"/> 6 : とても満足している | Very satisfied |
| <input type="checkbox"/> 5 : 満足している | Satisfied |
| <input type="checkbox"/> 4 : どちらかといえば満足している | On the whole, satisfied |
| <input type="checkbox"/> 3 : どちらかといえば満足していない | On the whole, dissatisfied |
| <input type="checkbox"/> 2 : 満足していない | Dissatisfied |
| <input type="checkbox"/> 1 : 全く満足していない | Very dissatisfied |

22. 満足／不満足の理由として、次の各項目がどれくらい関係ありますか。5,4,3,2,1 から最もあてはまるものを1つ選んでください。

How much is your satisfaction/dissatisfaction about the Japanese-language program related to each of the following items? (Choose the number that best describes the degree of importance that you attach to the item on the left.)

		関係がない	-----	関係がある
		Small		Great
		1-----2-----3-----4-----5		
1	授業の内容 Class contents	1-----2-----3-----4-----5		
2	教師の教え方 Teaching methods	1-----2-----3-----4-----5		
3	教科書の内容 Textbook contents	1-----2-----3-----4-----5		
4	クラスの学生の人数 Class size	1-----2-----3-----4-----5		
5	1週間当たりの授業回数 Number of classes per week	1-----2-----3-----4-----5		
6	開講時間 Periods when the classes are offered	1-----2-----3-----4-----5		
7	開講場所 Location where the classes are offered	1-----2-----3-----4-----5		

その他の理由（もしあったら書いてください）

8 Other (if you have another answer, please write it down here.)

(

)

⇒ Q28 へ進んでください Please go to Q28

総合日本語プログラムを受講したことがない人へ

To students who have NOT taken the Japanese-language course at Kanazawa University

23. あなたの現在の日本語力はどのくらいですか。自分で最もあてはまると思うレベルを1つ選んでください。

What is your level of Japanese?

- ☐ ① 日本語がまったくわからない Don't understand Japanese at all
- ☐ ② 初級下(あいさつや簡単な表現がわかる) Lower elementary (greetings, basic phrases)
- ☐ ③ 初級上(身の回りの簡単なことはわかる) Elementary level (daily conversation)
- ☐ ④ 中級(日常生活一般のことが日本語でできる) Intermediate level (can manage daily life)
- ☐ ⑤ 上級(日本語で研究や勉強ができる) Advanced level (can study and research in Japanese)

24. 総合日本語プログラムを受講していない理由は何ですか。教えてください。

Why are you currently NOT taking the Japanese-language course at Kanazawa University? Please select the reason(s).

- ☐ ① 日本語を使う必要がないから(英語など他の言語でやっていけるから)

I don't need to use Japanese.

- ☐ ② 日本語力が十分にあるのでクラスをとる必要がないから

My Japanese ability is adequate.

- ☐ ③ 授業の内容が自分にとって役に立たないから

I do not think the Japanese course at Kanazawa University will be much use.

- ☐ ④ 勉強したい内容、レベルの授業がないから

They don't teach what I want to study.

➤ 他にどんなクラスがあったらいいですか。もしあれば書いてください。

So what sort of classes do you think will help? please write.

(

)

- ☐ ⑤ 行きたいが、コースのレベルと自分のレベルが合わないから

There aren't classes that fit my level.

- ☐ ⑥専門の授業と日本語の授業の時間が重なって履修できないから

The Japanese classes conflict with classes for my major.

- ☐ ⑦日本語の授業をしている教室が遠いから

The classroom is too far away.

- ☐ ⑧専門の勉強で忙しくて日本語を勉強する時間がないから

I am busy with my own studies.

- ☐ ⑨私が日本語のクラスに出ることを指導教官が許可しないから

My academic adviser does not allow me to taking Japanese classes.

- ☐ ⑩総合日本語プログラムについての情報を知らなかったから

I did not know about the Japanese-language Program.

- ☐ ⑪総合日本語プログラムのクラス以外で日本語を習っているから

I am studying Japanese somewhere else.

➤ よろしければどこで誰に習っているか教えてください。

If you can, please tell us where and who is teaching you.

(

)

- ☐ ⑫その他(書いてください)

Other(please write:)

25. 今後、総合日本語プログラムの日本語の授業を受講しようと思いますか。
Are you thinking of taking the Japanese-language course in the future?

- ☐ ①受講するつもり Yes
☐ ②受講しないつもり No
☐ ③わからない I don't know

26. 現在、総合日本語プログラムは主に角間キャンパス総合教育棟で行っています。総合教育棟での授業はあなたにとっていいですか。

Our course is offered at the General Education Hall (GEH). Is the GEH convenient for you?

- ☐ ①角間キャンパス総合教育棟でいい Convenient
☐ ②他の場所のほうがいい 場所:) Inconvenient
(Place :)
☐ ③わからない I don't know

➤ 開講場所について何か要望があったら書いてください。

If you have any suggestions about the location, please write them here.

[

]

27. あなたが日本語の授業を受けるのに都合がいい時限はいつですか。あてはまる時間帯をすべて選んでください。

Which time periods are most convenient for you to take Japanese-language classes?

- ☐ ①1 時限(8:45-10:15) First period
☐ ②2 時限(10:30-12:00) Second period
☐ ③3 時限(13:00-14:30) Third period
☐ ④4 時限(14:45-16:15) Fourth period
☐ ⑤5 時限(16:30-18:00) Fifth period
☐ ⑥18:00 以降 After 6:00p.m.
☐ ⑦わからない I don't know

- 開講場所について何か要望があったら書いてください。

If you have any suggestions about the time periods, please write them here. .

[

]

28. 総合日本語プログラムに対して、何か意見、提案、要望があったら書いてください。

If you have any suggestions, please write them here.

[

]

Ⅲ. 日本語学習の目的・ニーズについて About Japanese-language learning

29. あなたの日本語の学習の主な目的は何ですか。一番重要なものには1, 2番目に重要なものに2, のように, 1番から5番目まで選んで順位を書いてください。

What is your motive in studying Japanese? Choose up to five items, ranking them in order of importance from 1 to 5 (where 1 is the most important).

- () ①日常生活 (買い物など) のため
For daily life (e.g.. shopping)
- () ②日本人 (友だちや学外の人) とコミュニケーションをするため
To communicate with friends and neighbors.
- () ③大学の研究や勉強で先生や学生とコミュニケーションをするため
To communicate in an academic setting with your professors/teachers or other people.
- () ④大学で勉強や研究をするため
To do study and research.
- () ⑤単位を取るため
To get credits for the Japanese Language course
- () ⑥大学卒業後に日本語を使って仕事や研究をするときのため
To work for a Japanese company after graduation
- () ⑦日本社会や日本語, 日本文化に興味があるから
I am interested in Japanese language and culture.
- () ⑧特に目的はない
No real reason.
- () ⑨その他 (書いてください:)
Other (if you have another answer, please write it here:)

30. 日本語でどんなことができるようになりますか。次の中で当てはまるものすべて選んで○をつけてください。

Out of the things listed below, which do you want to be able to do in Japanese?

You can choose as many as you like. Please write ◎ in the parentheses which you want to be able to do especially.

例 Ex)

できるようになりたい → (○) ①日常生活をする (買い物など)

I want to be able to do

とくにできるようになりたい → (◎) ⑤指導教官と話す

I really want to be able to do

【話す・聞く Communication skills】

- () ①日常生活をする (買い物など)
Doing household chores like shopping, etc.
- () ②近所の人, アルバイト先の人など, 大学以外で日本人と話す
Communicating with your neighbors or other people outside the university.
- () ③大学のクラスメイトや研究室の学生と話す
Communicating with your classmates and the people in your laboratory.
- () ④大学の事務員と話す

Communicating with university administrators.

- () ⑤指導教官と話す

Communicating with your academic advisor.

- () ⑥授業やゼミで話し合いをする

Discussing academic matters in seminars/classes.

- () ⑦学会などで発表する

Giving presentations at academic conferences.

- () ⑧その他（書いてください：)

Other (if you have another answer, please write it here:)

【聞く Listening】

- () ①講義を聞いて理解する

Understanding lectures.

- () ②授業や実験で先生の指示を聞いて理解する

Understanding directions of teachers in classes/ experimentation.

- () ③ゼミや演習で発表を聞いて理解する

Understanding presentations in seminars.

- () ④学会などで発表を聞いて理解する

Understanding presentations at academic conferences.

- () ⑤日本語のテレビや映画を見て理解する

Watching Japanese TV or movies.

- () ⑥その他（書いてください：)

Other (if you have another answer, please write it here:)

【書く Writing】

- () ①日常生活に必要な書類や文を書く

Writing the various documents I need for daily life.

- () ②大学生活に必要な書類や文を書く

Writing the documents I need for academic life.

- () ③手紙やeメールを書く

Writing emails and letters.

- () ④授業の課題やノートを書く

Doing assignments and writing reports for classes.

- () ⑤研究論文を書く

Writing theses/articles.

- () ⑥発表のレジュメ（資料）を書く

Writing resume for seminars.

- () ⑦学会発表のプレゼンテーション資料を書く

Writing presentation slides for academic conferences.

() ⑧その他（書いてください：)

Other (if you have another answer, please write it here:

【読む Reading】

() ①日常生活に必要な案内や書類を読む

Reading the documents I need for daily life.

() ②大学生生活に必要な案内や書類を読む

Reading the documents I need for academic life.

() ③メールや手紙を読む

Reading emails and letters.

() ④授業で先生が黒板に書いたことを読む

Reading the blackboard in classes.

() ⑤授業のテキストや配布された資料を読む

Reading teaching materials and/or textbooks.

() ⑥専門の論文や本を読む

Reading academic articles and/or specialized books.

() ⑦日本語の本（一般書）を読む

Reading books for fun.

() ⑧日本語のウェブサイトを見る

Reading web pages for fun.

() ⑨その他（書いてください：)

Other (if you have another answer, please write it here:)

IV. E ラーニングについて About e-learning

31. 総合日本語プログラムの e ラーニング「e-IJLP」を知っていますか。

Do you know about the Integrated Japanese Language Program e-learning system (e-IJLP)?

☐ 知っている Yes ☐ 知らない No

32. 総合日本語プログラムの e ラーニング「e-IJLP」を使ったことがありますか。

Have you ever used e-IJLP?

☐ ある Yes ☐ ない No

33. コンピュータを使って日本語を勉強できるならどんなことが勉強したいですか。以下のそれぞれの項目について、最もあてはまるものを 1,2,3,4,5 の中から 1 つ選んでください。

If you could study Japanese online, what would you want to do? (Choose the number that best describes the degree of your want on the left.)

したいと
 思わない-----したい
 Don't want to No real Really want
 do at all opinion to do it

① 作文やレポートの添削 1-----2-----3-----4-----5

Have your writing corrected.

② 漢字の学習・練習 1-----2-----3-----4-----5

Kanji practice / kanji study.

③ 語彙の学習・練習 1-----2-----3-----4-----5

Vocabulary-building / vocabulary

④ 文法の学習・練習 1-----2-----3-----4-----5

Grammar study / grammar practice

⑤ 聞く練習 1-----2-----3-----4-----5

Listening practice

⑥ 発音の練習 1-----2-----3-----4-----5

Pronunciation practice

⑦ 読む練習 1-----2-----3-----4-----5

Reading comprehension practice

⑧ 会話の練習 1-----2-----3-----4-----5

Conversation practice

⑨ その他 (書いてください) Other (if you have another answer, please write it here)
 ()

34. 総合日本語プログラムの e ラーニング「e-IJLP」について、意見、提案があったら書いてください。

If you have any suggestions about e-IJLP (e-learning system), please write them here.

[]

アンケートは以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。Thank you for your cooperation.

アンケート作成・実施、報告書作成：深川美帆，峯 正志

(総合日本語プログラム コーディネーター)

アンケート英文翻訳：Jeremy Phillipps

金沢大学における
留学生の日本語学習に関する
全学アンケート調査報告書

編集：総合日本語プログラム

発行：金沢大学国際機構留学生センター

〒920-1192 金沢市角間町

URL： <http://isc.ge.kanazawa-u.ac.jp/>

2015年3月発行

印刷：ソノダ印刷株式会社